

**教育委員会の事務の点検及び  
評価結果報告書（平成 29 年度分）**

**平成 31 年 2 月**  
**魚津市教育委員会**

## 目 次

教育委員会の事務の点検及び評価について ..... 1

学識経験者の意見 ..... 3

### 【資料】

#### 平成29年度事務事業説明書

教育総務課	1
学校給食センター	5
学校教育課	8
教育センター	10
生涯学習・スポーツ課	11
図書館	23
埋没林博物館	26
水族博物館	29
こども課	34
地域協働課	35

#### 平成29年度各決算に係る主要な施策の成果報告書

学校教育の充実	施策No.29
生涯学習の推進	施策No.30
文化の振興	施策No.32
生涯スポーツ・レクレーションの振興	施策No.33

#### 平成29年度教育委員会歳入歳出決算事項別明細書

# 教育委員会の事務の点検及び評価について

## 1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされています。

のことから、魚津市教育委員会では、効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価として施策評価を実施し、その結果について報告・公表するものです。

## 2 点検・評価の対象

平成29年度に教育委員会が実施した施策

## 3 点検・評価の結果及び学識経験者の知見の活用

教育委員会では、平成29年度主要施策である次の4施策について運営状況、事務事業の執行状況について自己点検及び評価を行いました。また、学識経験を有する下記の者から、教育委員会の自己点検に対する意見を聞き、本書に記載する。

施 策 名	学識経験者	区分等
①学校教育の充実	福留 正二	元小学校長
②生涯教育の推進	社会教育委員	委員名簿別記
③文化の振興		
④生涯スポーツ・レクレーションの振興	スポーツ推進審議会委員	委員名簿別記

## 4 議会への報告及び公表

点検及び評価に関する結果報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、市のホームページに掲載し公表します。

魚津市社会教育委員名簿（任期H29.4.1～H31.3.31）

氏名	所属等
宝田 幸嗣	魚津市中学校長会 会長
宝田 哲	魚津市小学校長会 会長
井口 勝義	魚津市加積公民館 館長
松本 裕造	公益財団法人魚津市体育協会 桃山運動後援 所長
関口 謙一	魚津市P T A連合会 副会長
坂本 恵子	魚津市連合婦人会 理事
岡本 正	ボーアスカウト魚津第2団
浅野 朱美	青少年育成魚津市民会議 会長
野澤 良成	魚津市文化協会 会長
能登 佳彦	富山県民生涯学習カレッジ新川地区センター所長

魚津市スポーツ推進審議会委員名簿（任期H29.4.1～H31.3.31）

氏名	所属等
木下 真	魚津市公民館連合会（本江公民館長）
宮川 良輔	公益財団法人魚津市体育協会 副理事長
宮崎 稔	魚津市スポーツ推進委員協議会 会長
広瀬 健一	魚津市スポーツ少年団 本部長
石川 道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員協議会 会長
荒木 幸子	魚津ジュニアレーシングチーム 元コーチ
山崎 喜幸	魚津市小学校体育連盟 会長
八倉巻 清彦	魚津市中学校体育連盟 会長
大沢 智子	魚津市連合婦人会 理事
下村 芳美	魚津市女性スポーツの会 副会長

## 学識経験者の意見

### ○ 学校教育の充実

#### ◇ 確かな学力を育む教育の推進

- ・ 小学校での英語の教科化を見据え、「魚津市小学校英語教育推進計画」を策定し、英語教育の充実を図っている。ALTを中学校だけでなく小学校にも専任のALTを配置し、小学校外国語活動の補助に当たっている。教師の英語活動（指導）に対する不安や負担感の軽減のためにも継続してほしい。また、指導方法の研究や教材等の充実も図っていただきたい。
- ・ 「魚津っ子の学び向上委員会」や「学力向上プラン研究事業」など市の取り組みの成果として小・中学校ともに学力向上の傾向がみられるのは大変喜ばしいことである。今後も質の高い教育の推進に努めていただきたい。また、学力の定着・向上は豊かな心の育成や教育環境の整備とも密接なつながりがあると思える。相関的に捉えて成果を検証していくことも考慮していただきたい。
- ・ 発達障害と思われる児童及び学習に不適応を示す児童が増加傾向にある。特別な支援を必要とする児童生徒のために「特別支援スタディメイト」「学習支援員」等の拡充が図られている。今後も各学校の実態を考慮しながら支援を継続していただきたい。

#### ◇ 豊かな心を育む教育の推進

- ・ 中学生の「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」は地域社会での体験活動を通して、豊かな人間性、社会性を育んでいる。また、「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づいたふるさと発見バスの拡充は、子どもがふるさとに対する誇りと愛着心の育成に役立っている。今後もこうした体験活動を推進し、ふるさとを愛し、自他のいのちを大切にする心の教育に努めていただきたい。
- ・ 「いのちの教育推進事業」を通して命の尊さや他を思いやり、いたわる心の育成に努めている。また、「みんなが楽しく過ごせる学校に」をテーマとした子ども会議もとても有意義である。市内全ての児童生徒や保護者にもその成果の周知を図ってほしい。
- ・ 不登校児童生徒は特に小学校で増加傾向にある。学校が子どもにとって安心できる居場所となるよう様々な取り組みを進めるとともに、今一度、学校と委員会、関係機関が連携しその対応策を検討してほしい。また、適応指導教室「すまいる」は、不登校傾向の児童生徒の自立支援に有効に機能している。予算増額も検討しながら、今後も継続的な取り組みを期待したい。
- ・ 図書館司書の全校配置の成果もあり、児童生徒の一ヶ月あたりの読書冊数が増えていることは大変好ましい。今後も「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書室の環境整備や子どもの読書活動の着実な取り組みを進めいただきたい。

#### ◇ 健やかな体を育む教育の推進

- ・ 現在、アレルギーを有する児童生徒が増えている。「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の策定は、まさしく時宜を得たものである。安心安全な給食の提供は、子どもの心身の成長にも大事であり残食率の低下にも寄与していると考えられる。今後も、児童生徒が食に対する正しい知識を身に付け、食を通して自らが自己管理できるよう計画的な食育を進めていただきたい。

#### ◇ 教育環境の整備・充実

- ・ 入学準備金の入学前支給が可能となりその対象も拡大された。児童生徒の保護者に対する経済的援助は、家庭の経済的理由によらず等しく教育を受けることができるようにするためには必要不可欠である。継続した取り組みを期待する。
- ・ 統合校の環境整備が進められている。小学校新築のため厳しい財政状況下ではあるが、新築小学校以外の学校についてもその要望等に応じた施設・設備の改修も必要である。子どものためによりよい教育環境整備・充実に向けて努力していただきたい。
- ・ 学校統合に伴い児童の通学経路や距離も変化している。登下校の安全を図るためにも「魚津市小中学校通学安全プラン」を基にした安全対策の一層の充実を図ってほしい。

### ○ 生涯学習の推進

#### ◇ 学び続ける環境づくり

- ・ 公民館で開催しているサークル等は参加者が高齢化し、人数が減少してきています。新川学びの森天神山交流館等で開催している生涯学習教室と各公民館で活動している事業との関係性について整理し、それぞれの事業を連携させながら進めていくべきではないか。
- ・ 現在、婦人会があるのは3地区(上野方、道下、経田)のみです。大町及び本江地区では、グループで活動しています。婦人会は参加者が少なく活動していくのが大変であり、後継者の育成が課題です。
- ・ 学び続ける環境づくりについて、例として本江地区ではもっと図書館とのつながりを作るなど、市内の社会教育施設(図書館や博物館等)と各地区の公民館が今まで以上に連携を深める必要があります。
- ・ 小学校の統合により校区内の地区や公民館の要望等を小学校で対応するのが困難になってきています。小学校との連携を深め、それぞれの地区や公民館の事業を推進していくためにも、校区内の地区及び公民館同士の連携が今以上に必要です。

#### ◇ 地域教育力の向上

- ・ 「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」は即効性の事業ではないので、長い目で見ていく必要があります。
- ・ 統廃合から数年経った小学校では、子ども達には「同じ小学校」という意識が強まり、異なる地区の子ども達が仲良くなり、他の地区の行事にも参加したいと望む子がいます。そのため、各地区で同じような活動をした場合は仲の良い子と、どちらか一方にしか参加しなくなり、各地区での参加者数に差が出てきています。同一校区内では各地区で連携しながら、内容が重ならないよう特色ある活動が必要です。
- ・ 統廃合1年目の中山間地の地区で4地区合同の土曜教室(スポーツ)を開催していますが、参加者が増えて60名程になっています。小学校区内の各地区が連携し、柔軟な対応をしていけば中山間地区でもしっかりととした社会教育活動ができるのではないか。
- ・ 中学校部活動に週休二日制が導入されたことにより、中学生の土日の休みが増えます。地域教育を推進するためにも、これを機に中学生を地域やその他様々なイベント等に参加できるよう推進するべきでは。休業日は各部活で決めるので一斉ではないが、土日の空いている日に中学生が自分の興味のあることや好きなことに参加できるよう、中学校と連携した啓発も必要です。

### ○ 文化的振興

#### ◇ 芸術文化活動の推進

- ・ 中学2年生の芸術鑑賞会は本物の芸術を見て体験できる大変よい機会で、魚津市の中学生は大変恵まれています。是非、継続して欲しいです。但し、今以上に教育課程内にこのような事業を組み入れていくのは難しい状況です。
- ・ 新川学びの森天神山交流館について、様々な使い方ができるのでもっと周知していくと良いと思います。また、老朽化により不便なところがあるので対処して欲しいです。

#### ◇ 地域の歴史や文化の保存・継承

- ・ 小学校の統合により地域の伝統文化継承について、小学校にこれ以上負担をかけるのは難しくなってきています。地域の文化は地域でつなげていくことが重要であり、それぞれの地域が主体的に行っていった方がよいのでは、と考えます。伝統文化継承等については、もっとしっかりと地域単位で取り組むよう、必要性を市や教育委員会で周知して欲しいです。年配の人は知っている伝統文化を、子どもは知らないということも多いと感じるので、伝統文化の継承をそれぞれの地域が推進することで、やがて魚津の活性化にもつながるものと考えます。

## ○ 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

### ◇ 子どもの体力向上

- ・ 子ども達の体力及び運動能力の低下が危惧されています。子ども達には、いかに楽しく、スポーツ好きになるよう教えることができるかが重要であり、指導者には柔軟な教え方をもって指導して欲しいです。
- ・ 本市のスポ少加入率は3割程度ですが全国平均をはるかに上回っており、県内でもトップクラスです。多様化の時代、選択肢が多く、これ以上の加入率向上は難しいのではないかと考えます。

近年のスポーツ少年団は競技力に対する思い入れが強く感じられ、本来の目的である「社会教育」が横に置かれた感があります。12歳までがその子どもの運動能力を決める大事な時期であり、それまでに様々なスポーツを行わせるのが理想ですが、運動種目を特化したい子や種目を多く楽しみたい子等、様々な子ども達がいます。子ども達の思いに、それぞれ応えられるような施策を重視する必要があるのであればと考えます。

- ・ 学校統合や働き方改革等により小学校でチームを作つて市内の様々なスポーツ大会へ参加することが困難になってきています。スポーツ振興の裾野を広げるのであれば、各競技団体等の指導者が学校へ出向いて指導する等、対策を検討していく必要があります。

### ◇ 生涯スポーツの推進

- ・ 各体育振興会やスポーツクラブでは人集めに苦労しており、スポーツレクリエーションを開催し種目を変えても参加者はほぼ同じで、スポーツ人口の広がりが感じられません。生涯を通して多様なスポーツに触れる場を身近にどれだけ用意できるのか、その体制づくりが必要です。また、魅力ある指導者を上手く育てていくことも必要です。
- ・ 市体育協会に各地区の体育振興会が加入することは非常に良いことであると考えます。市体育協会では各地区の体育振興会や公民館等へ指導者を派遣し、各地区へ赴いてスポーツ活動等を実施しています。今後も市民の健康増進といった面での活動を期待しています。
- ・ 魚津市はもっと登山振興を進めるべきです。市内には登山ができる多くの財産があるのに利用しておらず予算も少額です。登山に対する指導やコースを新たに作ってもらう等の対応が必要です。
- ・ 総合体育館の廃止時期について、不安の声が出ています。関係団体へしっかりと説明し、不安を取り除く等、対応策を考えて欲しいです。急な廃止となって、関係団体等に負担のかからないようにして欲しいです。
- ・ 体育館の夜間開放等が無料なのは課題です。利用者負担のあり方を検討すべきではと思います。
- ・ 桃山運動公園までの市民バス運行について検討して欲しいです。

#### ◇ 競技スポーツの推進

- ・ 部活動の週休2日制が強化され、平日1日と土日も1日休みを取ることになりました。現在、中学校の部活動は大変な過渡期を迎えていました。生徒数が減ってきており5年後には東西中学校で約100人の生徒が減る予定です。生徒数に応じて教員数も減るため教員（指導者）の負担が大きくなっています。
- 専門性を備えた教員も少なくなってきた中、スポーツエキスパートの派遣は非常に大きな役割を果たしています。技術面での指導は経験等が必要であり、指導者（エキスパート）バンクがあると良いと思います。魚津市体育協会等が平日の部活動に指導者を派遣したり、スポーツクラブのような活動を土日に行い中学校の部活動と連携する等、スポーツ指導システムの構築が必要です。
- ・ オリンピックや国体には色々な種目があります。魚津で実施していない競技もありますので、そのような競技のPRや周知の機会を設けてはどうでしょうか。

# 教育委員会事務局

## 《教育総務課》

### 概要

教育総務課では、教育委員会会議を11回開催し、48件の議案を審議した。

私学等教育振興事業として、学校法人荒井学園新川高等学校に対し、特進教室環境整備事業に900,000円を補助した。

経済的な理由によって修学が困難で、かつ優秀な学生を支援するため、新たに6名の学生に奨学資金を貸与した。また、定住促進事業として、新規に奨学資金を返済した市内在住者に返済金の一部補助を行なった。

次期学習指導要領改定に向けた教育のICT環境整備のため、教育情報化整備基本計画に基づき、清流小学校コンピュータ室に可搬式PC48台、電子黒板1台を整備した。併せて、市内全小中学校教育ネットワークシステムのセキュリティ対策システムを導入した。教育環境の整備のため、清流小学校普通教室空調施設整備と合わせてすべての教室、特別室の照明LED化整備を行うほか、各小中学校の施設修繕を行なった。

平成30年4月のよつば小学校開校に向けて、地区代表、保護者代表、小学校長からなる魚津市立大町・村木・上野方・本江小学校統合準備会を開催し、統合校の校章の選定や校歌の作成を行なうなど開校に向けた準備を進めた。施設整備面では、小学校校舎新築事業について、管理特別棟建設を進めるとともに学校隣接地に駐車場整備を行なった。また、大町小学校、村木小学校、上野方小学校、本江小学校については、平成30年3月31日をもって閉校した。

平成31年4月開校予定の住吉小・上中島小・松倉小学校の統合校については、統合準備会を設立し、校名として「星の杜小学校」を選定するなど統合に向けた協議を行った。施設整備面では、木造3階建て校舎新築事業に取り組むとともに、校舎建設に向けた使用木材の先行調達業務を行った。

### 総務係

#### 1. 教育委員（平成29年10月1日現在）

職	氏名	任期
教育長	畠山 敏一	平成27年4月1日～平成30年3月31日
教育長職務代理	島津 豊	平成24年10月1日～平成32年9月30日
委員	宮本 玲子	平成27年4月1日～平成30年9月30日
委員	細川 祝	平成27年10月1日～平成31年9月30日
委員	伊東 潤一郎	平成29年10月1日～平成33年9月30日

#### 2. 教育委員会会議の開催 11回

### 3. 教育委員会会議の開催日及び議決に関する事項

開催日	審議・議決事項
平成29年4月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市学校医の委嘱について</li> <li>・魚津市学校歯科医の委嘱について</li> <li>・魚津市学校薬剤師の委嘱について</li> <li>・魚津市社会教育委員の委嘱について</li> <li>・魚津市社会教育指導員の委嘱について</li> <li>・魚津市視聴覚ライブラリー職員の任命及び委嘱について</li> <li>・魚津市視聴覚ライブラリー運営委員会委員の委嘱について</li> <li>・魚津市文化財保護審議会委員の任命について</li> <li>・魚津市少年補導センター補導委員の委嘱について</li> <li>・魚津市スポーツ推進審議会委員の委嘱について</li> <li>・魚津市学校体育施設開放事業における管理指導員の任命について</li> <li>・魚津市公民館長の任命について</li> <li>・魚津市公民館主事の任命について</li> <li>・魚津市公民館書記の任命について</li> <li>・魚津市公民館指導員の委嘱について</li> <li>・魚津市優良公民館職員等表彰について</li> <li>・魚津市学校給食運営委員会委員の委嘱について</li> <li>・魚津市立図書館協議会委員の任命について</li> </ul>
平成29年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について</li> </ul>
平成29年6月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市立博物館条例施行規則の一部改正について</li> <li>・魚津市立よつば小学校の校章について</li> <li>・魚津市小学校英語教育あり方検討会設置要綱の制定について</li> <li>・魚津市就学援助に関する要綱の一部改正について</li> <li>・魚津市学校における食物アレルギー対応委員会設置要綱の制定について</li> <li>・魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について</li> <li>・魚津市公民館指導員の委嘱について</li> <li>・公営施設使用の個人演説会等開催のために必要な設備の程度その他必要な事項について</li> <li>・公営費用納付額について</li> </ul>
平成29年7月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市通学路安全推進会議設置要綱の一部改正について</li> <li>・魚津市学校における食物エネルギー対応委員会委員の委嘱及び同委員会作業部会構成員の任命について</li> </ul>
平成29年8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について</li> <li>・平成30年度使用小中学校用教科用図書の採択について</li> </ul>
平成29年9月1日	(報告事項のみ)
平成29年10月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について</li> <li>・魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について</li> </ul>
平成29年11月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市就学援助に関する要綱の一部改正について</li> </ul>
平成29年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市優良青年・団体表彰について</li> </ul>
平成30年1月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市教育委員会行政組織規則の一部改正について</li> <li>・魚津市立住吉小学校・上中島小学校、松倉小学校の統合小学校の新たな校名について</li> <li>・魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について</li> </ul>
平成30年2月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津市教育委員会公印規則の一部改正について</li> <li>・魚津市立小中学校通学区域設定規則の一部改正について</li> <li>・魚津市立小中学校通学区域設定規則取扱要綱の一部改正について</li> <li>・魚津市立小中学校通学区域の変更許可に関する要綱の一部改正について</li> <li>・魚津市立幼稚園管理運営規則の一部改正について</li> <li>・魚津市立博物館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について</li> <li>・魚津市立博物館条例施行規則の一部改正について</li> <li>・教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書（平成28年度分）について</li> <li>・平成30年度魚津市教育委員会重点施策について</li> </ul>

## 4. 文教施設一覧表（平成29年5月1日現在）

資料：公立学校施設台帳

施設名	保有教室数（室）			建物面積（m <sup>2</sup> ）			校地面積（m <sup>2</sup> ）			
	普通	特別	計	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	3		3	620			620	1,520		1,520
幼稚園計	3	0	3	620	0	0	620	1,520	0	1,520
大町小学校	6	9	15	4,286	797	39	5,122	9,256		9,256
村木小学校	8	11	19	3,574	930	77	4,581	11,128		11,128
住吉小学校	7	6	13	2,491	759	17	3,267	13,725		13,725
上中島小学校	7	5	12	1,933	708	38	2,679	7,730	142	7,872
松倉小学校	7	7	14	1,580	650	38	2,268	2,479	5,334	7,813
上野方小学校	8	7	15	2,389	646	46	3,081	11,850	1,161	13,011
本江小学校	16	6	22	11,216	1,047	217	12,480	15,696		15,696
清流小学校	19	6	25	4,362	827	39	5,228	17,736		17,736
道下小学校	14	9	23	3,962	784	83	4,829	11,780		11,780
経田小学校	8	8	16	3,503	896	38	4,437	9,840	2,850	12,690
小学校計	100	74	174	39,296	8,044	632	47,972	111,220	9,487	120,707
西部中学校	18	18	36	7,194	1,661	567	9,422	4,053	29,014	33,067
東部中学校	18	17	35	7,040	1,267	649	8,956	22,648	2,623	25,271
中学校計	36	35	71	14,234	2,928	1,216	18,378	26,701	31,637	58,338
学校計	136	109	245	53,530	10,972	1,848	66,350	137,921	41,124	179,045

## 5. 平成29年度奨学資金貸付状況

(単位：人、円)

	継続受給者			新規受給者			受給者計		
	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額
高 校 生	0	13,000	0	0	13,000	0	0	13,000	0
大 学 等	12	40,000	5,760,000	6	40,000	2,880,000	18	40,000	8,640,000
計	12		5,760,000	6		2,880,000	18		8,640,000

## 6. 学校施設の耐震化状況（平成30年1月現在）

耐震化率 97.4%（棟数39、うち耐震性能を有している棟数38）

学校名	区分	棟番号	建築年	基準	耐震性能有無	
大町小学校	校舎	011 1	S 53	旧基準	有	
		011 2	S 54	旧基準	有	
		011 3	S 55	011-2、011-3は構造体が一体となっている		
	体育館	012	S 59	新基準	有	
村木小学校	校舎	006	S 63	新基準	有	
	体育館	007	H 01	新基準	有	
住吉小学校	校舎	009	S 58	新基準	有	
	体育館	012	S 59	新基準	有	
	校舎	013	S 60	新基準	有	
上中島小学校	体育館	005	S 54	旧基準	有	
	校舎	006	S 55	旧基準	有	
		009 1	S 62	新基準	有	
		009 2	S 62	新基準	有	
松倉小学校	校舎	006	S 58	新基準	有	
	体育館	008	S 58	新基準	有	
上野方小学校	校舎	003 1	S 44	旧基準	有	
	体育館	005 1	S 50	旧基準	有	
	校舎	007 1	S 53	旧基準	有	
		007 2	S 56	007-1、007-2は構造体が一体となっている		
	校舎	013	S 53	旧基準	無	
本江小学校		014	S 58	新基準	有	
		021	H 28	新基準	有	
		022	H 28	新基準	有	
体育館	017 1	S 61	新基準	有		
清流小学校	校舎	001 1	S 46	旧基準	有	
		001 2	S 47	001-1、001-2の一部は構造体が一体となっている		
		001 3	S 47	旧基準	有	
		001 4	S 54	001-2の一部、001-3、001-4は構造体が一体となっている		
	体育館	002	S 47	旧基準	有	
道下小学校	校舎	009	H 20	新基準	有	
	体育館	007 1	S 53	旧基準	有	
経田小学校	校舎	005 1	S 48	旧基準	有	
		005 2	S 49	005-1、005-2、005-3、005-4は構造体が一体となっている		
		005 3	S 50			
		005 4	S 51			
	体育館	009 1	S 55	旧基準	有	
西部中学校	校舎	015 1	H 23	新基準	有	
	体育館	006 1	S 46	旧基準	有	
	武道場	014 1	H 12	新基準	有	
東部中学校	校舎	012	S 54	旧基準	有	
		013	S 56	旧基準	有	
		014	S 57	旧基準	有	
	体育館	016 1	H 03	新基準	有	
	校舎	017	H 06	新基準	有	
	武道場	020	H 10	新基準	有	
大町幼稚園	校舎	004	S 52	旧基準	有	

## 《学校給食センター》

### 概要

学校給食センターでは、市内の中学校2校、小学校10校、幼稚園1園（副食のみ）に学校給食を調理・配達し、主食は週当たり米飯3.5回、パン（麺）1.5回実施した。

栄養教諭による給食指導や残食調査、学校給食主任との打ち合わせにより児童生徒の食事実態、食べ物の嗜好の把握に努め、調和の取れた食生活を実践する給食献立の作成を行った。地場産物・郷土料理・行事食等を取り入れ、地域に対する理解とふるさとの味への関心を深めるように配慮するとともに、給食をより楽しくするために、季節行事メニュー、バイキング給食等を実施し、食事内容の多様化に努めた。

食物アレルギーを持つ児童生徒に対応するため、保護者面談等を実施し、除去食や代替食の提供を行った。

学校給食への理解を深めるため、保護者の試食会を10回実施するとともに学校給食センター見学者の受け入れを行ったほか、学校給食センターから栄養教諭、調理員、職員が各学校に出向き、会食を通じて栄養指導を行う「学校給食訪問」は延べ12回実施した。

平成29年5月23日に学校給食運営委員会を開催し、同年度の給食費等を決定した。また、平成30年2月7日の学校給食物資選定委員会においては、次年度使用の学校給食物資について慎重に審査を行い、232品目を決定した。

食物アレルギー事故の発生の不安材料を極力取り除き、安全で安心な学校給食を提供するため「魚津市学校における食物アレルギー対応委員会」を設置した。平成29年9月7日、12月7日に対応委員会を、11月8日に作業部会を開催し、「魚津市学校給食における食物アレルギー対応基本方針」を定め、具体的な対応の流れや手順をまとめた「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を策定した。

魚津市学校給食センターが、給食の充実や食育指導等に優れた功績のあった施設として、平成29年度富山県教育委員会表彰（学校給食優良学校等）を受賞した。

### 給食係

#### 1. 施設の概要

- ・位置 魚津市川縁262番地
- ・建物面積 1,743 m<sup>2</sup>
- ・敷地面積 5,096 m<sup>2</sup>

## 2. 学校給食実施状況

(単位：日、食、本、円)

学校名	完全給食日数	完全給食延食数	牛乳欠食延本数	年間給食費
中学校	西部中学校	192	107,803	1,103 33,684,983
	東部中学校	194	112,346	435 35,141,678
	小計	386	220,149	1,538 68,826,661
小学校	大町小学校	193	13,772	192 3,664,298
	村木小学校	195	20,723	70 5,529,401
	住吉小学校	195	38,530	0 10,287,510
	上中島小学校	191	13,035	0 3,480,345
	松倉小学校	192	13,960	226 3,715,336
	上野方小学校	192	20,185	792 5,348,211
	本江小学校	195	84,581	1,189 22,517,239
	清流小学校	195	102,807	399 27,428,373
	道下小学校	193	59,132	376 15,768,692
	経田小学校	194	37,174	379 9,905,750
小計		1,935	403,899	3,623 107,645,155
大町幼稚園		190	6,603	917,817
学校給食センター		199	1,593	0 425,331
㈱東洋食品		199	4,549	0 1,214,583
試食会（小学校）		10	472	0 126,024
試食会（中学校）		0	0	0
その他試食会等		11	124	0 36,972
合計		2,930	637,389	5,161 179,192,543

## 3. 給食費

(単位：円)

区分	月額(11カ月平均) 給食費	完全給食1食当たりの給食費			
		主食費	副食費	牛乳代	計
中学校	5,492	68	193	52	313
小学校	4,697	58	157	52	267
幼稚園	2,401		139		139

## 4. 学校給食の残食率

(単位：%)

	中学校	小学校	年間の残食量/ 年間の供給量	みそ汁、カ レー、焼 きそば等(汁)	肉、魚等 (主菜)	サラダ、和 え物等 (副菜)	全体
				0.8 (0.6)	0.8 (0.7)	2.5 (2.1)	
小・中学校別 残食率 ※率平均	0.66	1.42					1.0 (0.8)

※( )内は、平成28年度の値

## 5. 栄養管理

エネルギー・脂肪の過剰摂取にならないようにし、不足しがちなカルシウム・鉄分・ビタミンCなどの栄養素に配慮した。また、食品の種類を幅広く求めバランスのとれた食事内容となるよう努めた。

## 6. 衛生管理

食中毒の発生防止を重点事項とし、有害物や異物を食物に付着混入させないために、食品の選択・購入・保管・調理・配送に十分注意を払った。

## 7. 栄養教諭による食育指導・講師派遣等

小中学校での授業実施 ······ 25回

PTA等での講師 ······ 10回

「朝ごはん運動」期間中の指導 ······ 2学期 1年生 12回、3年生 15回、5年生 13回

小学生と生産者との合同調理と会食 ··· 2月実施

## 8. 職員の研修

富山県新川厚生センター魚津支所から講師を招き、衛生管理の徹底と資質の向上を図った。

各種栄養教諭研修、共同調理場連絡協議会主催の管理職研修会などに参加した。

## 9. 施設設備・物品の更新等

(単位: 個、円)

### (1) 消耗品系

名称	個数	金額	名称	個数	金額	名称	個数	金額
深皿	350	288,947	汁椀	345	265,518	菜皿	265	217,512
プラスケット	3	10,951	はし	150	23,166	はしカゴ	20	198,720
フライバット	20	159,840	汁物用保温食缶:120	5	61,020	汁物用保温食缶:160	20	248,400
学校給食用パン箱	9	136,080						

### (2) 備品系

名称	個数	金額	名称	個数	金額	名称	個数	金額
防水型デジタル温度計	1	20,520	デジタル顕微鏡	1	36,470	デジタルカメラ	1	19,980
洗濯機	1	24,948	オーブンレンジ	1	21,924	球根皮剥機	1	799,200

## 10. 業務委託

(単位: 円)

業務名	業者名	支払金額	期間
学校給食調理・洗浄等業務	㈱東洋食品	60,210,000	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
学校給食配達業務	㈱魚津清掃公社	13,569,986	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
100万円未満の業務	10件	2,027,352	
計	12件	75,807,338	

## 《学校教育課》

### 概要

学校教育課では、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の実現のため、各事業を推進した。

小・中学校学習指導要領に基づく教育を実践し、創意ある教育課程を編成するため、市小・中学校教育研究会、学校課題研修等の教員研究組織へ助成を行った。中学校2校では、「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」を実施し、自主性や豊かな人間性、社会性等を育むとともに、地域社会での体験活動を通じて心の教育を推進した。

英語教育では、指導力の向上や指導体制の充実に向けて、「小学校英語教育推進計画」を策定し、ALT（外国语指導助手）を中学校2校に配置したほか、小学校専任のALTを1名配置し、小学校から英語に親しむ機会の充実を図った。また、小学校外国語活動をサポートするために英語活動指導員を全小学校へ配置した。

学校司書を市内全小中学校に配置し、読書指導、児童生徒の読書意欲の向上を図った。また、「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書室の環境整備と子どもの読書活動を推進した。

豊かな心を育む教育として、命を大切にする学習や体験をとおして、命の尊さを学び、児童生徒がお互いに相手を思いやる心を育むため「いのちの教育推進事業」を実施した。

人権教育推進として、「みんなが楽しく過ごせる学校に～自分たちにできることを考えよう～」をテーマに第12回魚津市子ども会議を開催した。

遠距離通学児童の登・下校時の交通手段確保として、市民バス運行事業者への委託により、清流小学校、松倉小学校スクールバスの運行を実施した。また、遠距離通学運賃扶助として、片道6km以上の中学生を対象にバス通学運賃の扶助を行った。さらに、学校統合に係る取組として、通学路や学校指定品について、保護者や地域、学校と協議を重ね、スクールバスの運行や通学路等について計画を立案した。

学校の通学安全を推進するため、「魚津市小中学校通学安全プラン」を策定し、関係機関や地域、企業等と連携して、児童生徒の通学安全対策に関する取組の一層の推進を図った。

ふるさと教育では、「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業を拡充して、ふるさとに誇りと愛着をもつ子供の育成に努めた。

発達障害のある児童生徒等を支援するために特別支援スタディ・メイトや学習支援員を各小中学校へ配置したほか、中学校では放課後学習センターによる学習支援を行うなど、学校教育の充実を図った。

小中学校就学援助事業では、従来の取組に加え、入学準備金の入学前支給や対象の拡大によって、教育の機会均等の一層の充実を図った。

1. 小・中学校児童生徒等（平成29年5月1日現在）

施設名	校長氏名	学級数（室）	教職員数（人）	児童・生徒数（人）		
				男	女	計
大町小学校	八倉巻 清彦	6	15	28	30	58
村木小学校	新夕 佳子	8	14	49	43	92
住吉小学校	野口 高志	7	17	85	101	186
上中島小学校	山崎 喜幸	7	14	31	25	56
松倉小学校	朝倉 浩一	6	14	24	36	60
上野方小学校	宝田 哲	8	16	41	52	93
本江小学校	石浦 亮	16	30	219	196	415
清流小学校	松本 修治	18	31	262	247	509
道下小学校	松原 仁美	14	22	151	140	291
経田小学校	野村 明男	8	15	100	76	176
小学校計		98	188	990	946	1,936
西部中学校	宝田 幸嗣	17	45	289	255	544
東部中学校	清河 明彦	18	41	282	280	562
中学校計		35	86	571	535	1,106
学校計		133	274	1,561	1,481	3,042

2. 平成29年度就学援助費一覧

(単位：円)

	人数 (人)	学用品費・ 通学用品費	給食費	体育実技費	校外活動費	新入学用品費	修学旅行費	計
小学校	114	1,219,650	5,325,899	0	256,396	1,096,200	177,410	8,075,555
中学校	93	1,966,101	5,059,958	47,100	177,864	2,275,200	2,575,522	12,101,745
計	207	3,185,751	10,385,857	47,100	434,260	3,371,400	2,752,932	20,177,300

3. 平成29年度各種学習支援員等配置状況

(単位：人)

学校名	特別支援 スタディメイト	学習支援員	英語活動指導員・ ALT	学校司書
大町小学校	1		※1 ALT 1	※1
村木小学校	1		※1 ALT 1	※1
住吉小学校	1		(専科 1) ALT 1	※1
上中島小学校	1		※1 ALT 1	※1
松倉小学校	1		※1 ALT 1	※1
上野方小学校		1	※1 ALT 1	※1
本江小学校		4	※1 ALT 1	1
清流小学校	3	1	(専科 1) ALT 1	1
道下小学校	1	2	※1 ALT 1	1
経田小学校	3		1 ALT 1	※1
西部中学校		1	ALT 1	1
東部中学校	1		ALT 1	※1
合 計(実人数)	13	9	12(8)	12(8)

※2 校以上兼務

## 《教育センター》

### 概要

教育の今日的な課題で教職員のニーズに対応できる研修事業を行い、教員の資質及び指導力の向上を図った。また、児童生徒の健全育成を図るために、生徒指導の体制づくりや教育相談等の充実に努めた。

市情報教育研究会と連携し、「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、教員のICT活用指導力の向上を図った。

### 1. 研修事業

#### (1) 現地研修

- ・理科教育講座（自然観察）（協業）

#### (2) 教育課程研修

- ・魚津市とやま型学力向上プログラム研修会「次期学習指導要領に対応したICT活用」（兼教務主任研修会）

#### (3) 領域研修

- ・外国語活動に関する講演会「新学習指導要領に応じた英語指導の在り方 一主体的な学びを促す授業づくり」（協業）
- ・生徒指導に関する講演会「教室でできる特別支援教育」（協業）
- ・道徳に関する講演会「あたたかい心を育て、つなぐ教師力・学校力 一子供を信じ、期待する関係を通して」（協業）
- ・生徒指導研修会「子どもたちを取り巻くネット環境とトラブル」
- ・特別支援教育研修会「通常級での気になる児童生徒の支援の在り方」
- ・道徳教育研修会
- ・学級運営に関する研修会
- ・外国語活動研修会

#### (4) 学校管理研修

- ・魚津市小・中学校中堅教員研修会

### 2. 生徒指導への援助と教育相談

- ・生徒指導協議会との連携・・・生徒指導協議会7回開催
- ・生徒指導啓発パンフレットの作成・配布（いじめとネットトラブル）
- ・適応指導教室「すまいる」の運営と関係機関との連携を含めた指導・援助
- ・相談電話への対応
- ・不審者情報、熊の出没情報の把握と各方面への早期発信（教育安全情報メールの配信）

### 3. その他の事業

- ・情報教育研修会の企画・運営
- ・「おもしろ科学教室」の企画・運営
- ・魚津市小中学校科学展覧会の開催
- ・視聴覚ライブラリーの管理・運営
- ・教科書センターの管理・運営（教科書展示会の開催）
- ・教育図書、教材、資料等の貸し出し
- ・「魚津市子ども会議」の企画・運営協力

## 《生涯学習・スポーツ課》

### 概要

生涯学習・スポーツ課は、生涯学習・文化係及びスポーツ係で構成されている。

生涯学習・文化係は、生涯学習推進のため、「学び続ける環境づくり」、「地域の教育力の向上」、「博物館の充実」に取り組んだ。生涯学習教室の開設と、受講生の成果を発表する場として生涯学習フェスティバルを開催した。また、文化の振興のため、誰もが芸術文化に親しみ、心の豊かさや喜びを感じられるまちづくりを進めるとともに、地域の歴史文化の保存・継承に取り組んだ。

青少年教育では、関係団体の育成強化に努めるとともに、青少年健全育成事業として、井原市との友好親善都市児童交流事業を実施し、明日を担う青少年の健やかな育成に努めた。また、新成人を交えた実行委員会による手作り感覚あふれる成人式を実施した。

家庭教育では、子育て講演会・子育て講座、親学び講演会等を実施し、子どもの健やかな成長を助けるために心の教育の推進や家庭の教育力の向上を図った。

女性教育では、魚津市連合婦人会主催の研修、家庭教育セミナー等の開催を支援した。

高齢者教育では、高齢者人材活用登録者の各種学級への派遣や高齢者学級合同研修や自主研修などを支援した。

青年活動の推進では、青年教室やサークルの開催、市内の青年層で構成される団体に事業を委託するなど、若者による地域活性化を図った。

芸術文化関係では、「人・文化を育むまち」をめざし、市文化協会、市美術文化協議会等の文化団体の支援、市民文化祭、市美術展の開催等、市民レベルでの芸術文化活動の活性化を図った。また、音楽のまちづくり事業、学びの森音楽祭の開催、市内の小・中学生を対象とした美術や音楽の団体鑑賞会の実施等を通して音楽文化の振興を図った。これら事業や活動の拠点施設である新川文化ホール及び新川学びの森天神山交流館については、指定管理による適正な管理運営に努めた。

文化財関係では、文化財を保存・活用し、次世代に引き継ぐための施策、市内遺跡試掘調査や埋蔵文化財分布調査、松倉城跡の試掘調査等を行った。

博物館関係では、歴史民俗博物館を管理運営するとともに、企画展の開催、市内全小学校の6年生を対象にした企画展示見学会等を実施し、郷土の歴史や文化財に関する普及啓発活動を行った。

スポーツ係は、「スポーツでつなごう きときと魚津のまちづくり」を基本目標とし、「子どもの体力向上」、「生涯スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」を基本方針とした「魚津 きときとスポーツプラン」（平成25年度～平成34年度）の実現に向け、各種スポーツ関係団体と連携し、スポーツ大会、イベント、教室等を開催するとともに、住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放し、地域のスポーツ振興を図った。

「第37回魚津しんきろうマラソン大会」は、7,084名が参加し、盛大に開催された。また、マドンナ達の甲子園として全国的に定着した「第31回全日本大学女子野球選手権大会」も盛大に開催され、両大会は魚津の春・夏の風物詩として全国に誇れる大会となった。また、小中高校生を対象としたパナソニックのラグビーチームワイルドナイツの2回目となるラグビー教室や、市サッカー協会50周年を記念し、元日本代表による指導者講習会、少年少女への教室、元日本代表と魚津市選抜チームとの対戦等を行う「ドリームサッカーin魚津」を開催し、各競技の技術力の向上を図った。

スポーツ施設については、指定管理による利用サービスの拡充や自主事業の積極的な開催など、利用者ニーズに基づいた施設運営が図られた。

施設の整備として、室内温水プールの熱交換器や総合体育館のガス給湯器更新や東部中学校の夜間照明の修繕等を行うとともに、天神山野球場便所バリアフリー化改修工事を行った。また、老朽化に伴い早期に建替える必要がある新プールの建設場所、施設内容について、魚津市スポーツ推進審議会から受けた建議を踏まえ、民間事業者からノウハウやアイデアをもらうサウンディング型市場調査を実施した。

## 生涯学習・文化係

### 1. 社会教育委員

社会教育委員会議を5月10日、12月5日に開催し、社会教育関係事業に対する意見を求めた。

社会教育委員：宝田幸嗣氏（市中学校長会）、松本修治氏（市小学校長会）、井口勝義氏（市公民館連合会）、松本裕造氏（市体育協会）、関口謙一氏（市PTA連合会）、坂本恵子氏（市連合婦人会）、岡本正氏（ボイイスカウト魚津第2団）、浅野朱美氏（青少年育成魚津市民会議）、野澤良成氏、福澤幸人氏（以上2名は学識経験者）

### 2. 社会教育指導員

社会教育指導員1名（担当分野：生涯学習教室、児童交流事業、高齢者教育等）を委嘱し、各分野の指導と事業の振興に努めた。

### 3. 各種事業

#### (1) 青少年教育

子ども達の自主性及び社会性を養い青少年の健全育成を図るため、市内社会教育団体や地域と連絡、調整を取り、青少年健全育成のための活動を推進した。

子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、「スペースキャンプ in USAに参加して」（講師：中村信也氏 魚津市立西部中学校教諭）を開催した。

#### (2) 女性教育

女性の社会参加を促し、女性が能力を発揮するために、各地区婦人会などで構成される市連合婦人会の活動等を支援した。

#### (3) 家庭教育

心豊かな子どもを育成するため、親の関わり、地域社会の関わり等、体系的な学習を通じ家庭教育の充実を図った。

- ・各小学校の就学時健診等を利用して子育て講演会の開催（小・中4校で実施）
- ・親学び講演会の開催（魚津市パパママフォーラム：企画政策課と共同開催）

#### (4) 高齢者教育

高齢者人材活用事業を行い、各地区の高齢者学級に人材活用登録者を派遣したり、高齢者の生きがいと社会参加を高めることに努めた。

#### (5) 生涯学習教室等

芸術・文化・趣味・健康・生活・一般などの各分野において、延べ9教室を開講し88名が受講した。また、生涯学習教室の修了生でつくる友の会では、23教室328名がさらに学びの輪を広げた。各教室が1年を通して学習した成果を発表する生涯学習フェスティバルを開催した。そのほか、市民教養講座として、ハートフルセミナーを開催し、22名の参加があった。

##### ・第7回 魚津市生涯学習フェスティバル

平成30年3月11日（日）新川学びの森天神山交流館において、作品展示、ステージ発表、体験コーナー等を行った。また、ハートフルセミナー「越中三大山城 松倉城跡発掘調査報告会」（講師：的場茂晃 魚津市教育委員会学芸員）は生涯学習フェスティバルと併せて開催した。

#### (6) 第35回井原市友好親善都市児童交流事業

8月5日（土）～7日（月）友好親善都市岡山県井原市へ児童代表20名が訪問し、両市児童の交流を通して相互理解と友好を深めた。

#### (7) 成人式

新成人と青年各層からなる実行委員会が、企画から運営までを担当し、新成人の意見を取り入れた手作り感覚の成人式を実施した。

- ・平成30年1月7日（日）新川文化ホールにおいて開催し、新成人427名のうち340名が出席した。

#### (8) 学びの森青年事業

魚津市在住又は市内の中小企業などで働く青少年の福祉の推進を図るために、新川学びの森天神山交流館にてスポーツ・レクリエーション・文化教室等の健全な余暇活動の場を提供し、教養教室やサークル、各種行事等を通年で開催した。

##### ア. 開催状況

(単位：回、人)

教養教室			サークル活動		
教室名	回数	年間利用者数	サークル名	回数	年間利用者数
料理	6	26	ストリートダンス	49	346
着付	0	0	小計		346
体験教室「浴衣着付け」	4	9	合計		444
トレッキング体験	2	40			
お料理ランクアップ講座	0	0			
体験教室「初心者向けヨガ」	1	12			
体験教室「アンプグラム」	1	11			
小計		98			

#### (9) 青年活動パワーアップ事業

若者の視点による魚津市の活性化を目的とした事業を市内在住・在勤の青年層で構成される団体（うおづ屋）に委託、実施した。

- ・うおづ屋主催事業：魚津市内で活動する若者やグループを紹介する青年取材誌「YOU～Vol.4」を発刊し、全戸配布した。

#### (10) 視聴覚ライブラリー

地域の映像環境を総合的に整備し、保有している教材・機材をわかりやすく市民に紹介し、利用の促進を図った。

##### ア. 教材の充実

視聴覚教材選定委員会を開催し、教材として小中学生向けDVD 3本を選定し購入した。

##### イ. 教材・機材の保有状況

(単位：本、台)

教材名	数量	機材名	数量	機材名	数量
16ミリフィルム	62	8ミリ映写機	1	ビデオデッキ	2
VHSビデオテープ	1,074	マルチメディアプロジェクター	7	O・H・P	1
16ミリ映写機	1	スクリーン	5	DVDレコーダー	1
スライド映写機	2	ビデオカメラ	2	DVDソフトビデオ	173

##### ウ. 平成29年度フィルム教材の利用状況

(単位：本、人)

区分	16ミリフィルム		ビデオテープ		DVD	
	貸出し数	利用人数	貸出し数	利用人数	貸出し数	利用人数
学校教育関係	0	0	10	666	13	959
社会教育関係	0	0	2	10	0	0
計	0	0	12	676	13	959

### 4. 社会教育団体等の活動

#### (1) 魚津市連合婦人会

「安心・安全な地域創造に努めよう—地域に根ざした活動を—」をスローガンに、女性セミナー、ゴミ減量化・資源化運動、女性リーダー研修、県内研修、環境フェスティバル、国際交流集会、子育て支援等多様な事業を実施するとともに、他団体との連携事業を行いながら、魅力あるふるさとづくりに努めた。

#### (2) 青少年育成魚津市民会議

「広げよう、青少年をはぐくむネットワーク」をスローガンに、夏の青少年の非行・被害防止に取り組む運動、環境浄化活動、広報啓発活動（街頭キャンペーン、広報紙「あたたか通信」の発行）、有害環境立入調査等を実施し、市内青少年の健全育成に努めた。

#### (3) 魚津市PTA連合会

「広げよう P T A の輪 人と人をつないで共に成長しよう」をスローガンに、会員の意識向上と人材の育成を図り、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、子どもの健全育成の推進、教育環境の改善、魅力ある P T A の推進等の事業実施を支援した。

## 5. 魚津市美術展・魚津市民文化祭

魚津市文化協会及び魚津市美術文化協議会と共に、市民の芸術文化の発表及び意識啓発に努めた。

部 門	会 期	出 品 数 等					
		区分	絵画	書	彫刻・工芸	写真	計
		一般	36	26	25	67	154
魚 津 市 民 文 化 祭	魚津市美術展 平成29年11月3日（金・祝）～11月8日（水） 平成29年10月21日（土）、22日（日）	招待	11	24	14	10	59
		出演団体 一般17団体、東部中学校、西部中学校、村木小学校					
		5団体 出品65点					
		俳句34点、川柳16点					
		美術44点、食文化4点					
		小学校（10校）、中学校（2校）					
		3団体					
魚 津 市 民 文 化 祭	魚津市美術展 平成29年11月3日（金・祝）～11月8日（水） 平成29年10月21日（土）、22日（日）	3団体					

## 6. 各団体の活動

### (1) 魚津市文化協会

魚津市民文化祭の主催をはじめ、各種行事の共催、後援等を通じ、傘下団体の連携と育成を図り、市民レベルでの芸術文化意識の高揚に努めた。また、8月24日（木）に森井勇氏（健康生きがいづくりアドバイザー）を講師に、「元気にゆこう人生は！」と題して文化講演会を開催した。さらに、第37号魚津市文化協会だよりを発行した。

### (2) 魚津市美術文化協議会

魚津市美術文化協議会会員展を開催した。また、魚津市美術展を共催し、市民の美術への関心と会員の創作意欲を高める活動を行った。

### (3) 魚津たてもん保存会

8月4日（金）・5日（土）に、たてもん祭りを行った。5月4日（木）・5日（金）に開催された全国山・鉢・屋台保存連合会総会城端大会、11月26日（日）に開催された富山県山（車）・鉢・屋台・行燈祭交流会議総会（富山市）に参加した。

### (4) 魚津歴史同好会

定例の研修会及びふるさと歴史講座を実施するとともに、魚津史談40号を刊行した。

### (5) 魚津市布施谷節保存会

魚津市に古くから伝わる代表的な民謡の伝承保存に努めた。

### (6) 鹿熊刀踊り保存会

古くから地区青年団が伝承に努めており、保存会としてさらに伝承活動を行った。

## 7. 文化財の保護顕彰

### (1) 文化財保存事業

大正時代の米騒動発生から100年をむかえる平成30年をまえにイベントを7月23日（日）に開催。ゆかりの地をめぐる見学会に28名、大町公民館で行った米騒動セミナー（講演会）には80名が参加した。

ユネスコ無形文化遺産に登録されて初めてのたてもん祭りが8月4日（金）・5日（土）に開催され、引き手のボランティアである、たてもん協力隊に299名が参加した。また、祭りの安定的な運営と後継者育成のため、保存団体に支援を行った。さらに、地元産の木材で「たてもん」をつくる「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を10月28日（土）に開催し、親子を含めて81名が参加した。

6月29日（木）に魚津市で初となる登録文化財として、魚津高校の講堂が国の有形文化財に登録された。

## (2) 遺跡調査事業

富山県最大級の山城である松倉城跡の学術的価値及び特徴を明らかにし、その保存と活用を図るため、松倉城跡詳細調査指導委員会の指導のもと、8月21日（月）～11月30日（木）にかけて松倉城跡（大見城平地区）において試掘調査を実施した。

また、山間部を除く市内を8等分し、8年計画で平野部の目視による遺跡の有無確認のための分布調査を行った。平成29年度は実施5年目である。埋蔵文化財包蔵地内における開発行為に伴う事前の発掘調査を実施した。

## (3) 刊行物等

・「富山県魚津市埋蔵文化財分布調査報告書5」の刊行 300部 A4判 20頁

## 8. 博物館の充実

### (1) 博物館協議会

博物館協議会を平成30年3月29日（木）に開催した。

博物館協議会委員：油本憲太郎氏（魚津漁業協同組合組合長）、竹内章氏（富山大学名誉教授）、本元義明氏（元小学校長）、上野恭子氏（魚津観光ボランティアじやんとこい代表）、山崎裕治氏（富山大学大学院理工学研究部准教授）、吉井亮一氏（富山県立山博物館副主幹）、松本修治氏（市小学校長会会长）

## 9. 魚津歴史民俗博物館

### (1) 企画展示

「魚津のタテモン行事」展

期間 4月28日（金）～8月20日（日）

「明治時代の魚津」展

期間 9月22日（金）～11月26日（日）

### (2) 考古学教室

勾玉作りと火起こしコース 8月20日（日）

### (3) 企画展見学会

市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6月～7月に実施した。（参加 10校）

### (4) 入場者数 (単位：人)

区分	大人	小・中学生	計
個人	4,922	295	5,217
団体	1,361	863	2,224
計	6,283	1,158	7,441

### (5) 施設整備

- ・非常放送設備更新工事 856,440円
- ・郷土館エレベーター機器修繕工事 341,280円
- ・郷土館防火シャッター修繕工事 301,320円
- ・監視カメラ更新工事 162,000円
- ・郷土館破風修復工事 127,440円

## 10. 新川文化ホール

平成18年度から（公財）富山県文化振興財団を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

指定管理料 384,475千円（5か年間総額） 76,895千円（平成29年度額）

### (1) 自主企画事業

- ・鑑賞事業 新・BS日本のうた、山中千尋トリオ・コンサート2017 「MONK STUDIES」 富山公演、いっこく堂 VOICE ILLUSION LIVE、大黒摩季 Maki Ohguro 2017、演劇-広岡浅子の生涯「土

佐堀川」、全国共同制作プロジェクト オペラプッチーニ：歌劇「トスカ」、沢田研二50周年記念LIVE2017～2018、涼風花 書道パフォーマンスライブ

- ・参加事業 かづみ野音楽祭2017、新川コーラスフェスティバル2017ほか
- ・普及育成事業 柏市立柏高等学校吹奏楽部魚津特別公演ほか
- ・展示事業 世界の大ミニカー展 in TOYAMA、第57回魚津市美術展 ほか
- ・自主事業 ホールシネマ in ミラージュ 2017

区分	事業数	参加入場者数
鑑賞事業	9	5,995
参加事業	5	4,014
普及育成事業	7	5,808
展示事業	6	20,575
出前事業	1	101
自主事業	1	251
計	29	36,744

#### (2) 小・中学生鑑賞事業

優れた芸術文化に対し、より親しみと関心を深めてもらうとともに、子ども達の豊かな感性や情操の育成の一助として、団体鑑賞会を実施した。

- ・中学生美術鑑賞 富山県美術館所蔵作品展 12月11日（月）、13日（水）
- ・小・中学生芸術鑑賞 小学生舞台芸術鑑賞会(劇団四季ファミリーミュージカル「嵐の中の子どもたち」)  
10月13日（金）
- 中学生舞台芸術鑑賞会（東京佼成ウインドオーケストラ「オーケストラ公演」）  
11月8日（水）

#### (3) 年間利用状況

（単位：日、件、円）

	日数	催事件数	利用料金		日数	催事件数	利用料金
大ホール	153	56	10,559,166	展示ホール	191		5,887,316
小ホール	150	92	2,976,404	会議室（7室）		2,132	5,900,840
リハーサル室	147		1,135,747	和室（3室）		370	680,855
練習室（3室）	575		1,580,865	イベント広場	6		27,126
音楽室（2室）	176		402,110	付属設備			848,400
付属設備			9,259,925			合計	39,258,754

#### (4) 施設整備

- ・新川文化ホール会議室棟エレベーター制御盤更新工事 13,500,000円
- ・新川文化ホール照明制御設備更新工事 16,661,160円（市負担 4,998,348円）
- ・新川文化ホールロールスクリーン更新工事 5,994,000円（市負担 807,472円）
- ・新川文化ホール高木剪定業務 3,402,000円（市負担 2,721,600円）

### 11. 新川学びの森天神山交流館

平成18年度から（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者とし、施設の管理運営及び利用促進を図ってきた。平成23年度から平成27年度まで（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を行った。平成28年度から引き続き（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を開始した。

平成23年度から新たに勤労青少年ホームの機能が加わった。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

指定管理料 238,480千円(5カ年間総額) 47,450千円(平成29年度額)

(1) 利用状況

ア. 施設別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
大研修室	998	528	72	398	20,976	10,449	665	9,862
PC研修室	166	166	0	0	1,281	1,281	0	0
中研修室	72	72	0	0	407	407	0	0
小研修室	310	292	5	13	1,293	1,173	40	80
合唱室	133	114	19	0	4,308	3,989	319	0
合奏室	242	141	37	64	4,470	1,819	720	1,931
中練習室	302	232	39	31	1,715	1,090	224	401
小練習室	2,237	1,917	310	10	5,499	4,844	623	32
個人練習室	2,143	2,005	137	1	2,369	2,228	139	2
体育室	280	146	38	96	5,108	2,856	645	1,607
調理実習室	32	32	0	0	313	313	0	0
計	6,915	5,645	657	613	47,739	30,449	3,375	13,915
宿泊所	120	100	20	0	2,686	2,046	640	0

イ. 目的別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
音楽	5,476	4,669	632	175	24,498	17,395	3,020	4,083
会議研修	611	536	0	75	8,466	7,058	0	1,408
その他	828	440	25	363	14,775	5,996	355	8,424
計	6,915	5,645	657	613	47,739	30,449	3,375	13,915

(2) 利用料総額 11,775,459円

(3) 施設整備

- ・大研修室8及び9空調設備機器一式購入 2,700,000円
- ・枯損木伐採・処理業務 606,960円
- ・外部階段補修工事 498,960円

## 12. 音楽のまちづくり推進事業

市の音楽文化の振興を図るため、新川学びの森天神山交流館を拠点とし、各種事業を実施した。

- ・音楽コーディネーターの設置派遣
- ・市内施設等での出前コンサート
- ・市民のためのクラシック講座
- ・幼児・小中学生など若い世代のためのコンサート及び小中学生のための合奏・合唱指導
- ・学びの森音楽祭の開催（管楽器・ピアノ・声楽講習会、コンサート、児童合唱団活動）
- ・とやま室内楽フェスティバル事業の支援

## 13. 市史編纂事業

(1) 調査活動

富山大学との共同研究により、地層の年代測定、埋没林周辺泥炭層の花粉及び珪藻の分析を行った。

(2) 市史編纂委員会

① 開催日 平成30年2月6日（火）

② 協議事項

- ・調査研究について
- ・執筆者等の変更・追加について

**スポーツ係**

**1. 魚津市スポーツ推進審議会の開催**

(1) 審議会委員名

役職	氏名	所属団体名等
会長	石川道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員連絡協議会会長
副会長	広瀬健一	魚津市スポーツ少年団本部長
委員	木下眞	魚津市公民館連合会
委員	宮川良輔	公益財団法人魚津市体育協会副理事長
委員	宮崎稔	魚津市スポーツ推進委員協議会会長
委員	荒木幸子	魚津ジュニアレーシングチーム元コーチ
委員	山崎喜幸	魚津市小学校体育連盟会長
委員	清河明彦	魚津市中学校体育連盟会長
委員	大沢智子	魚津市連合婦人会理事
委員	下村芳美	魚津市女性スポーツの会副会長

(2) 開催日 平成 29 年 11 月 24 日（金）、平成 30 年 3 月 26 日（月）

(3) 協議事項

11 月 24 日（金）

- ①「魚津きときとプラン」の見直しについて
- ②スポーツ施策等に対する意見について

3 月 26 日（月）

- ①「魚津きときとプラン」の見直しについて
- ②平成 29 年度生涯学習・スポーツ課関係事業報告について
- ③平成 29 年度生涯学習・スポーツ課重点事業及び当初予算について

## 2. 各種スポーツ大会・イベントの開催

### (1) 主催・共催・参加事業

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
H29 4/30	第37回魚津しんきろうマラソン	7,084名	小学生以上	ありそドーム発着点
	5/4～ H30. 2/4 第66回魚津市民体育大会	3,000名	市内在住・通勤者	市内外各施設
	6/10、11 宝くじスポーツフェア ドリームサッカーin魚津	3,740名	全般	桃山運動公園 陸上競技場
	7/8～ 第55回富山県中学校総合選手権大会		県内中学生	ありそドーム他
	7/17 2017プールフェスタ	500名	全般	総合体育館室内温水プール
	8/25～30 第31回全日本大学女子野球選手権大会	500名	26大学22チーム	桃山運動公園野球場 天神山野球場
	10/9 2017うおづスポーツレクリエーション祭	306名	市内在住・通勤者	ありそドーム 桃山運動公園芝生広場 吉田グラウンド
	12/10 第5回タグラグビー交流大会	100名	市内在住・通勤者	ありそドーム
H30 1/14	2018魚津新年水泳フェスティバル	350名	全般	総合体育館室内温水プール
	1/21 桃山雪まつり	800名	全般	桃山運動公園
	2/18 第16回ユニホック交流大会	110名	小学生、一般 市内在住・通勤者	総合体育館
	3/3. 4 2018「宮嶋杯」魚津オープンホープス・カデット卓球大会	400名	小・中学生	ありそドーム

(2) 各種スポーツ大会・教室の開催 ((公財)魚津市体育協会ほか開催団体へ大会開催に対し助成)

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
H29 4/8.9 4/29 4/23 5/3~5 5/27 6/3 6/7~ 7/15.16 7/24 8/13 8/19 9/10~ 9/3~11/5 9/23 10/11~ 10/7.8 10/21 11/14 11/26 12/11	第53回2市1郡中学校軟式野球大会	250名	県内8チーム 県外8チーム	桃山野球場他
	第36回市民ゴルフ大会	300名	市内在住・通勤者	魚津国際カントリークラブ
	第24回三市二郡中学生6人制バレーボール大会	200名	魚津市・黒部市・滑川市・下新川郡・中新川郡内中学校チーム	ありそドーム
	第24回UOZUミラージュカップサッカー大会(小学生)	300名	市内4チーム 県内12チーム 県外8チーム	桃山陸上競技場他
	第44回魚津市剣道大会	350名	市内在住・通勤者	総合体育館
	第30回魚津市長杯争奪高校野球大会	80名	高校生	桃山運動公園野球場
	第43回魚津市長杯軟式野球大会	600名	市内在住・通勤者	桃山運動公園野球場
	第7回魚津カップジュニアソフトボール交流大会	260名	県内5チーム 県外10チーム	天神山野球場
	2017第34回ミラージュカップ市民テニス大会	90名	市テニス協会員	桃山運動公園テニス場他
	第69回魚津ラグビー祭(市民体育大会)	100名	市内在住・通勤者	桃山運動公園
	平成29年度魚津市長杯パークゴルフ大会	300名	市内在住・通勤者	早月川パークゴルフ場
	第42回魚津市民ソフトボール大会	150名	市内在住・通勤者	天神山野球場 早月川緑地グラウンド
	2017UOZUミラージュカップサッカー大会(一般)	200名	市内在住・通勤者	桃山運動公園陸上競技場
	第15回魚津カップジュニア駅伝競走大会	200名	小・中学生	ありそドーム周回コース
	第42回婦人バーボンリーグ戦	100名	市内在住・通勤者	大町小学校他
	第13回魚津しんきろう杯小学生バレーボール交流会	600名	小学生	ありそドーム他
H30 1/20.28 2/11 3/3.4 3/4 3/25	第19回魚津市学童ティーボール大会	200名	小学生	天神山野球場
	第33回魚津市民弓道大会	20名	市内在住・通勤者	魚津市弓道場
	第42回魚津市民卓球大会	230名	市内在住・通勤者	ありそドーム
	第39回魚津市柔道大会	150名	市内在住・通勤者	東部中学校東風館
	平成29年度魚津市民スキー教室	110名	小学生・一般	立山山麓スキー場
	第42回魚津市民バドミントン大会	150名	市内在住・通勤者	総合体育館
	2018「宮嶋杯」魚津オープンホーブス・カデット卓球大会	400名	小・中学生	ありそドーム
	第33回魚津市フレッシュテニス選手権大会	38名	市内在住・通勤者	総合体育館
	第32回魚津市ビーチボール選手権大会	80名	市内在住・通勤者	総合体育館

### 3. スポーツ振興事業

(1) 市民スポーツ奨励

うおづスポーツ・レクリエーション事業

魚津市スポーツ推進委員協議会に委託し、Brisk Walkingをはじめ各種スポーツイベントを実施した。

また、幼稚期の運動遊び指導者研修会、2017 うおづスポーツ・レクリエーション祭、タグラグビー交流大会、ユニホック交流大会の順位により総合の地区順位を競い、上位地区を表彰した。(1位 加積地区、2位 上野方地区、3位 道下地区)

(2) 優秀選手派遣 全国大会、北信越大会等への出場選手に対し助成 延べ720人、22団体 3,212,129円

(3) 選手強化育成 ジュニア選手を中心とした選手強化育成及び指導者の育成並びに富山県駅伝競走大会に出場する魚津市選手団の強化

(4) 中学校部活動活性化 市内東西中学校へ民間指導者 12名を派遣

(5) 学校体育施設開放 市内小・中学校の体育館、グラウンド等を夜間開放

[各学校体育施設の開放状況]

学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)	学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)
西部中体育館	214	2,286	7	住吉小体育館	139	1,819	6
西部中グラウンド	42	935	6	上中島小体育館	151	1,971	7
西部中テニスコート	42	169	5	上中島小グラウンド	91	1,352	3
西部中武道場	101	1,148	4	松倉小学校体育館	40	445	4
東部中体育館	186	3,329	6	上野方小体育館	116	1,421	6
東部中グラウンド	85	3,085	4	本江小体育館	225	3,384	6
東部中武道場	247	2,475	5	清流小体育館	211	3,818	6
大町小体育館	163	2,593	6	清流小グラウンド	28	258	3
大町小グラウンド	29	417	5	道下小体育館	118	982	4
村木小体育館	169	1,242	7	経田小体育館	207	2,329	5
				合計	2,604	35,458	105

(6) 登山振興

- ① 片貝山荘の清掃、浄化槽保守点検
- ② 僧ヶ岳登山道整備委託 登山道整備 7/8（土）、毛勝岳西北尾根登山道整備 9/2（土）、9/3（日）、市民登山会の実施 10/15（日）、24人参加

(7) 頑彰事業 教育委員会表彰（7/2（日）表彰、1団体）

#### 4. 指導者養成

多様化するスポーツ活動と市民の要望に対応できるよう、スポーツ推進委員への研修会を実施した。

事業名	会場	参加人数(人)
29年度企画会議	教育委員会会議室	10
魚津市スポーツ推進委員全体研修会	教育委員会会議室	18
ニューススポーツ研修会(3回実施)	市内各地	24
スポーツ推進委員交流研修	新潟県長岡市柄尾地区	13
ニューススポーツ出前講習(7回実施)	市内各地	54

#### 5. スポーツ施設における指定管理者制度の状況（生涯学習・スポーツ課所管施設）

対象施設：吉田グラウンド、魚津市総合体育館（プール・弓道場を含む。）、天神山野球場、桃山運動公園

指定管理者：（公財）魚津市体育協会

指定期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日（5 年間）

指定管理料：571,328 千円（平成 29 年度指定管理料 112,596 千円）

## 6. 体育施設利用状況

### (1) 魚津市総合体育館

	体育館		室内温水プール		計	
	利用者数(人)	金額(円)	利用者数(人)	金額(円)	利用者数(人)	金額(円)
児童・生徒	9,935	109,140	11,186	479,320	21,121	588,460
一般	10,121	942,570	7,550	926,400	17,671	1,868,970
団体	34,835	1,591,730	5,624	282,450	40,459	1,874,180
バス券利用	5,819		6,750		12,569	0
スボラ会員	1,003	50,150	428	42,800	1,431	92,950
幼児教室			336		336	0
指導者及び見学者等	14,147		9,874		24,021	0
器具使用料		80,340			0	80,340
回数券発行		182,800		640,800	0	823,600
バス使用券発行		258,200		776,940	0	1,035,140
計	75,860	3,214,930	41,748	3,148,710	117,608	6,363,640

### (2) 吉田グラウンド・弓道場

	利用者数(人)	金額(円)
吉田グラウンド	6,510	26,720
弓道場	1,413	

### (3) 天神山野球場

天神山野球場	利用者数(人)	金額(円)
	22,790	241,960

### (4) 桃山運動公園

	大人		学生		ラケット	スコアボード	照明等	計	
	利用者数	金額	利用者数	金額	金額	金額	金額	利用者数	金額
	(人)	(円)	(人)	(円)	(円)	(円)	(円)	(人)	(円)
野球場	9,210	344,570	8,447	303,150	—	232,200	391,960	17,657	1,271,880
陸上競技場	7,123	214,140	10,663	415,180	—	—	—	17,786	629,320
運動広場	9,800	275,360	4,230	69,220	—	—	—	14,030	344,580
テニスコート	3,012	639,010	5,084	602,840	5,100	—	383,520	8,096	1,630,470
屋内グラウンド	8,406	1,834,300	6,506	507,940	3,200	—	1,023,570	14,912	3,369,010
計	37,551	3,307,380	34,930	1,898,330	8,300	232,200	1,799,050	72,481	7,245,260

## 7. 社会体育施設の整備

- ① 総合体育館室内温水プール熱交換器更新  
バルブ交換 675,000 円  
ガス給湯器交換 313,200 円  
815,238 円
- ② 東部中学校グラウンド夜間照明修繕 284,040 円
- ③ 桃山運動公園繕工事テニスコート照明灯具修繕 680,400 円
- ④ 天神山野球場便所バリアフリー化改修工事（都市計画課へ委託） 2,376,000 円

## 《図書館》

### 概要

図書館は、あらゆる年齢層の利用者に資料及び情報を提供し、学習活動等を支援する施設である。

資料の収集・提供では、新刊図書、視聴覚資料等を購入し市民ニーズに応えた。また、富山県立図書館のもと県内公共図書館等との相互貸借による資料提供を行った。郷土資料、行政資料等の収集・保存・整理に努めた。レファレンス・サービス（図書館資料に基づいて行う相談業務）、読書相談等を積極的に行った。小中学校図書館司書と連携し、学校、保育園等へ資料の貸出、相談を積極的に行い、子どもの読書活動及び学習を支援した。

広く市民に読書や図書館に親しんでもらうために、図書館シネマ俱楽部（映画の上映）やライブラリーコンサート、子ども向けにおはなし会などを開催した。今年度は、講談社の「本とあそぼう！全国訪問おはなし隊」に協力し、おはなし会やキャラバンカー積載絵本の閲覧に多数の参加者があった。また、読み聞かせ会などの行事をボランティアの手で運営し、リサイクル本整理などにも多数のボランティアが参加した。生涯学習の場の提供として、図書館事業と調整しながら研修室・視聴覚室の貸出や学習室の提供を行った。

### 図書係

#### 1. 施設の概要

・位置	魚津市本江1940番地
・建物構造	鉄筋コンクリート造り 3階建
・建物面積	1階 1,613.99m <sup>2</sup>
	3階 38.40m <sup>2</sup>
	2階 1,136.65m <sup>2</sup>
	計 2,789.04m <sup>2</sup>

#### 2. 教室・講座・集会など

行 事 名	回数(回)	人數(人)	行 事 名	回数(回)	人數(人)
古文書解読会	10	58	お話の会	63	1,207
草かな原文で読む読書会	11	33	おはなし玉手箱	2	111
魚津読書会	12	86	としょかんクリスマス会	1	150
時事英語を読む会	休会		魚津工業高校生によるもの作り教室	1	19
川柳教室	10	73	ライブラリーコンサート	1	50
ふるさと歴史講座	2	66	大人の読み聞かせライブ	1	20
ふるさと文学講座	2	63	本とあそぼう！全国訪問おはなし隊 (内、おはなし会)	1	22
図書館シネマ俱楽部	17	423	読み聞かせ講習会	1	14
放送大学オープンセミナー	1	27	学校・保育園等の図書館見学	18	517
			計	154	2,939

はじめての絵本事業（ブックスタート） 実施回数 12回 配付数 269

#### 3. 資料展・図書展示

##### (1) 資料展

###### (図書館主催展示)

- ・図書館資料で見るたてもん 5月23日～9月27日
- ・先駆のひと横山源之助 9月29日～1月24日
- ・映画「羊の木」展 1月30日～3月31日

(館内展示)

・生物多様性ブックフェア	5月2日～5月28日
・清流小学校「なかよし家族読書」	6月2日～6月14日
・おはなし玉手箱ぬり絵展示	6月16日～7月2日
・「貞子と折り鶴」展	8月2日～8月31日
・「とやま県民家庭の日」応募作品展	11月14日～11月30日
・本江小学校「あつたか家族読書」	12月19日～1月11日
・上野方小学校「あつたか家族読書」	1月18日～1月26日
・住吉小学校「あつたか家族読書」	1月27日～2月6日
・村木小学校「あつたか家族読書」	2月7日～2月18日
・2018魚津高等学校美術部作品展	3月17日～3月25日
・絵手紙展示	3月30日～4月17日

(2) 図書展示

・お弁当をもって♪	4月5日～4月30日
・「生物多様性」ってなんだろう？	5月2日～5月28日
・ユネスコ無形文化遺産	6月1日～7月26日
・暑~い夏！！作って・食べて元気になろう！	7月28日～9月10日
・図書館マナーアップ関連展示	9月12日～9月25日
・東へ！西へ！	9月29日～10月25日
・秋の夜にはミステリー—新本格派ミステリー誕生30周年—	10月27日～12月3日
・魚津法人会寄附購入図書	12月5日～12月17日
・科学道100冊ジュニア	12月19日～2月4日
・横田秀雄氏寄附購入図書	2月6日～2月18日
・ぱんだ・熊猫・パンダ	2月24日～3月21日

4. 資料

(1) 藏書冊数

区分	図書総冊数(冊)	うち一般書(冊)	うち児童書(冊)	視聴覚資料(本)
蔵書冊数 (開架冊数)	274,553 (93,793)	226,365 (74,142)	48,188 (19,651)	4,473
年間受入冊数	7,320	5,981	1,339	59
年間除籍冊数	228	197	31	114

(2) 分類別藏書冊数

(単位：冊)

総冊数	0類	1類	2類	3類	4類	5類	6類	7類	8類	9類	郷土資料	児童図書	その他
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学			
274,553	9,353	10,342	17,982	28,573	14,491	16,647	6,638	19,545	3,045	67,557	32,130	48,188	62

## 5. 利用状況

個人貸出 ( ) 内は児童・児童書			団体貸出					
登録者数 (人)	利用者数 (人)	貸出冊数 (冊)	学校・保育園等 団体数(団体)	学校・保育園等 の貸出冊数(冊)	うち学級文庫・園文 庫用貸出冊数(冊)	その他の団体 数(団体)	その他の団体の 貸出冊数(冊)	
27,347	79,133	272,510		4,894	2,718	11	1,749	
(1,696)	(5,605)	(71,242)	17					

  

相互貸借件数(冊)		調査相談件数(件)	予約資料件数 (件)	障害者サービス(録音テープ)		入館者数(人)
借受	貸出			登録者数(人)	貸出数(本)	
532	767	1,005	5,239	7	101	206,695

## 6. 図書館ボランティアの状況

活動団体・グループ数 6つ 登録者数 71人(平成30年3月31日現在)

活動内容 絵本等の読み聞かせ、市広報・市議会だより等の音訳、リサイクル図書の整理、はじめての絵本事業の支援(絵本の読み聞かせ、布製バッグの作成)

## 7. 施設の提供

- ・研修室・視聴覚室の貸出(有料) 37件
- ・学習室の利用(無料) 12,827件

## 8. 主な寄附、寄贈

- ・公益社団法人魚津法人会 150,000円(図書購入費として)
- ・横田秀雄 氏 100,000円(図書購入費として)
- ・五十嵐民子 氏 300,000円(図書購入費として)

## 9. 魚津市立図書館協議会

- ・平成29年11月22日(水)午後3時～
  - (1)平成28年度図書館利用状況、事業実績について
  - (2)平成29年度事業について
    - ・前期(4～10月)の利用状況、事業実績状況
    - ・後期(11月～3月)の事業予定 等
  - (3)その他
- ・平成30年3月5日(月)午後4時～
  - (1)平成29年度図書館利用状況、事業実績について
  - (2)平成30年度事業について
  - (3)情報交換
  - (4)その他

## 《埋没林博物館》

### 概要

魚津埋没林は、約2,000年前の環境変動によって地中に埋もれたスギ巨木の原生林跡で、特別天然記念物に指定されている。博物館はその指定地に立地し、出土した現地で埋没林および関連分野の資料等を保存、展示している。

また、同地は蜃気楼展望地点（市指定名勝）であり、全国から関係者が集まる蜃気楼交流会の開催や、蜃気楼発生時には、観測・記録、メールマガジンの発信、証明書の発行を行っている。館内では蜃気楼の解説展示や、ハイビジョンホールで蜃気楼の映像を上映している。

平成29年度は、国の地方創生拠点整備交付金を活用した交流拠点整備事業により、施設を改修した。また、教育普及・展示事業として、博物館教室、企画展、特別講演会、広報誌発行、外部へ学芸員を講師として派遣等を行った。

本年度の総入館者数は31,750人であり、平成4年のリニューアルからの入館者数累計は1,850,955人である。

### 管理係

#### 1. 施設の概要

- ・位置 魚津市駅迎堂814番地
- ・敷地面積 16,336m<sup>2</sup>
- ・延床面積 3,659m<sup>2</sup> (管理棟435m<sup>2</sup>、連絡通路116m<sup>2</sup>、テーマ館1,330m<sup>2</sup>、乾燥展示館136m<sup>2</sup>、水中展示館733m<sup>2</sup>、ドーム館811m<sup>2</sup>、機械棟98m<sup>2</sup>)

(展示および設備等概要)

場 所	展 示 物 ・ 設 備 等
管 理 棟	埋没林乾燥樹根（1点）、蜃気楼ライブモニター、事務室、受付、カフェ「KININAL」
連 絡 通 路	魚津の大地の記憶（岩石標本28点、化石1点）
テ 一 マ 館	1階 埋没林コーナー（出土物資料展示、体験展示、解説パネル等） 蜃気楼コーナー（蜃気楼再現装置、体験展示、気象データ等） ジオパークコーナー（解説パネル、ジオめぐりマップ、各地のジオパークパンフ等） 魚津の水循環コーナー（地形模型、解説パネル等） 土産品販売コーナー、木っ端ルーム、授乳室
	2階 ハイビジョンホール
	3階 企画展示室、展望解説板（屋上展望台）
乾 燥 展 示 館	埋没林乾燥資料（樹根2点、樹幹1点）、解説パネル
水 中 展 示 館	1階 埋没林水中保存樹根（3点）、解説パネル、地鎮杉資料
	2階 研究室、研修室、資料室
ド 一 ム 館	埋没林乾燥資料（樹根3点、樹幹1点）、洞杉乾燥標本（3点）、岩石標本（10種13点）、地層はく離標本、解説パネル

#### 2. 入館者数および入場料金

(単位：円)

区分	入館者数			入場料金		
	一般	小中学生	計	一般	小中学生	計
個人	24,193	1,855	26,048	10,418,000	107,220	10,525,220
団体	5,584	118	5,702	2,284,193	24,780	2,308,973
計	29,777	1,973	31,750	12,702,193	132,000	12,834,193

### 3. 教育普及・展示事業

#### (1) 博物館教室及びジオパーク普及講座

- ・平成29年4月23日 超簡単！3分工作で蜃気楼発生！（埋没林博物館） 参加7人
- ・平成29年6月25日 越中最大級の山城と大地（松倉城跡周辺） 参加9人
- ・平成29年7月23日 洞杉の謎に迫る！南又谷ウォーキング（片貝川南又谷） 参加11人
- ・平成29年8月12日 夏休み自由研究相談室（埋没林博物館） 参加4人
- ・平成29年9月24日 早月川の石ころと急流に生きる植物（魚津市内各所） 参加8人
- ・平成29年10月29日 石ころにお絵かきしよう！（山ノ守キャンプ場） 参加21人
- ・平成29年11月26日 海岸沿いの杉林の秘密を追う（杉沢の沢スギ林周辺） 参加6人
- ・平成29年12月17日 冬の蜃気楼ウォッチングとおもしろ実験（埋没林博物館） 参加7人

#### (2) 企画展・写真展

- ・蜃気楼写真展 （平成29年5月1日～6月30日）
- ・植樹祭の木々 （平成29年5月1日～6月30日）
- ・川原の石ころ展 （平成29年8月1日～10月31日）

#### (3) 広報誌、刊行物

- ・「うもれ木」47・48号発行
- ・ねっこらんどニュース（春・夏・秋・冬号）

#### (4) 講師等の派遣

- ・ミュージアムキッズ！全国フェア 平成29年6月17日、18日
- ・富山県理工・自然史系学芸員研修会 平成29年6月22日
- ・別又谷自然観察池観察会 平成29年7月22日
- ・オープンデータハッカソン 平成29年8月5日
- ・ナチュラリスト養成講座 平成29年9月10日
- ・ふるさと発見バス事業 平成29年9月20日ほか計21回
- ・農泊推進対策体験モニターツアー 平成29年9月25日ほか計4回
- ・富山県立大学教養ゼミ学習 平成29年10月5日
- ・富山大学総合科目 平成29年12月7日
- ・ふるさと探訪同好会 平成30年3月8日
- ・富山県博物館協会研修会・分野別分科会 平成30年3月20日
- ・立山黒部ジオパークへの学芸員の派遣・参画 通年

### 4. 蜜氣楼関連事業

#### (1) 蜜氣楼交流会（平成29年10月21日、22日）

- ・特別講演会「人生がときめく！蜜氣楼の魔法」（埋没林博物館映像ホール） 参加32人
- ・研究発表会（埋没林博物館研修室） 研究発表9件 参加27人

#### (2) 蜜氣楼観測回数・証明書発行枚数

（単位：回、枚）

月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
発生回数	0	5	12	2	1	0	0	20
証明書発行枚数	0	601	2,864	64	30	0	0	3,559

## 5. 交流拠点整備事業

地元の方に親しまれ、周辺地域のにぎわいを創出するため、施設を改修した。管理棟とテーマ館の1階を無料エリアとして、管理棟には地元産のフルーツ等を使ったスイーツを提供するカフェ「KININAL」と蜃気楼ライブモニターを、テーマ館には木育キッズスペースと授乳室を新設した。

## 《水族博物館》

### 概要

魚津水族博物館（魚津水族館）は、水生生物を常設展示する富山県内唯一の水族館である。また大正2年（1913年）に創設され、現存する水族館としては日本で最も古く、長い歴史のある水族館でもある。「北アルプスの渓流から日本海の深海まで」、「日本海を科学する」を基本テーマに、各種生物の調査研究及び収集、飼育、展示や教育普及活動を行った。

企画展・特別展として、新たに設置した「うおすいファミリウム」において、富山で見られる危険な生物にスポットをあてた夏の特別展「富山の危険生物展」のほか、「ハロウィン展」、「クリスマス展」を行った。また、英語にふれあうきっかけとして「さかなの名前を英語でいえるかな?」、「英語の絵本読み聞かせ第2弾」を行った。

博物館事業として、「ホタルイカ発光実験」、「夏の発光実験マツカサウオの光を見てみよう」を開催した。

教育普及活動として、「うおづ水辺の調査隊」事業をサポーター活動の一環で行っている。今年度は春に雨晴海岸でビーチコミングを行い、その時に集めた貝を用いて「貝がらPainting!」、「貝がらARTを作ろう!」を開催した。また、ハロウィンとクリスマスの飾りつけは、サポーターが思い思いの飾り物を作成した。さらに、生物多様性を学び、地元の自然に目を向け、自然保護の意識を向上させるため、市内の全小学校に教材用の魚津産キタノメダカの配布を行った。

博物館実習生、インターンシップや中学生（14歳の挑戦）の受入・指導等を行った。

また、魚津市の観光客誘致につなげるために多数の宣伝活動を行った。さらに、プロモーションビデオ（カメラのおんがえし）を作成しインターネットに公開した。

平成29年度の入館者数は、前年度対比100.3%で149,067人（有料入館者数121,917人、無料入館者数27,150人）であった。

### 1. 施設の概要

- ・位置 魚津市三ヶ1390番地
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
- ・建物面積 1,189.09m<sup>2</sup>
- ・床面積 4,170.41m<sup>2</sup>
- ・敷地面積 16,864.04m<sup>2</sup>（魚津総合公園内）

階名	飼育展示水槽・室名	面積（m <sup>2</sup> ）
1階	休憩所、倉庫、荷捌所、トラック搬入室、冷凍庫、機械室、電気室、自家用発電機室、ボイラー室、プロア室、手洗所、上水貯水槽、海水貯水槽、淡水貯水槽、係員控室等	1,126.34
2階	富山の河川コーナー、田んぼの生物多様性コーナー、波の水槽、海岸の生物コーナー、深海生物コーナー、円柱水槽、表層生物コーナー、富山湾大水槽、富山のトピックスコーナー、ドチザメ水槽、クラゲ水槽、アマモ場コーナー、ジャングルコーナー、ウミガメ水槽、ガラエステコーナー、ふれあい水槽、アザラシプール、事務室、チケット売場、インフォメーション、会議室、手洗所等	1,271.07
3階	サンゴ礁コーナー、バックヤードコーナー、キッズコーナー、おさかなショー、ピラルク水槽、写真水槽、繁殖養殖水槽、展示用魚類蓄養水槽、レクチャーホール、うおすいファミリウム、会議室、飼育係員室、暗室、研究室、倉庫、宿直室、ダイバー控室、授乳室、手洗所等	1,266.95
屋塔	1階及び2階ファンルーム、空気調和機室、高置水槽、エレベーター機械室、手洗所等	271.34
屋上	広場、展望台	
屋外施設	屋外円形水槽、ペンギン舎プール、プロパン庫、高圧ポンベ室、取水ポンプ室、合併処理浄化槽施設等	234.71

## 2. コーナー類別水槽及び水量・展示種類

(単位:t、種)

	展示コーナー	水槽数	水量	種類数		展示コーナー	水槽数	水量	種類数
1	富山の河川コーナー	5	9.5	28	15	キッズコーナー	4	0.2	4
2	田んぼの生物多様性コーナー	3	14.8	31	16	おさかなショー	5	2.7	2
3	波の水槽	1	15.9	20	17	ピラルク水槽	1	21.0	2
4	海岸の生物コーナー	5	2.2	34	18	写真水槽	1	2.0	5
5	深海生物コーナー	6	20.2	25	19	ウミガメ水槽	1	9.0	1
6	円柱水槽	1	4.1	1	20	ガラエステコーナー	2	1.0	1
7	表層生物コーナー	7	10.5	33	21	ふれあい水槽	1	0.5	7
8	富山湾大水槽	1	240.0	17	22	アザラシプール	2	40.0	1
9	富山のトピックスコーナー	3	1.4	13	23	屋外円形水槽	1	20.0	3
10	ドチザメ水槽	1	3.5	1	24	ペンギン舎・ペンギンプール	1	13.5	1
11	クラゲ水槽	2	0.1	1	25	うおすいファミリウム ※企画展の応じて水槽数はかわる	11	1.0	17
12	アマモ場コーナー	2	2.2	30	26	特設水槽	1	0.3	3
13	ジャングルコーナー	20	3.3	25					
14	サンゴ礁コーナー	8	5.3	56		計	96	444.2	362

## 3. 展示生物内容(年間)

(単位:種、尾)

	展示魚類等区分	種類数	尾数		展示魚類等区分	種類数	尾数
1	富山県海水魚	118	1,685	8	両生類	12	150
2	富山県淡水魚	45	350	9	爬虫類	8	17
3	富山県海産無脊椎動物	90	8,350	10	鳥類	1	22
4	富山県淡水無脊椎動物	11	220	11	哺乳類	1	3
5	熱帯産海水魚	33	330				
6	熱帯産淡水魚	15	120				
7	熱帯産無脊椎動物	29	55		計	361	11,302

## 4. 入館者数及び入場料金

(単位:人、円)

	個人		団体		合計	
	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金
一般	78,346	58,333,535	6,452	3,455,997	84,798	61,789,532
小・中学生	14,578	5,986,370	4,529	1,451,219	19,107	7,437,589
幼児	12,779	1,343,780	5,233	415,192	18,012	1,758,972
無料	24,460		2,690		27,150	
計	130,163	65,663,685	18,904	5,322,408	149,067	70,986,093

## 5. 団体入館者の県内外別内訳

(単位:人)

区分	団体数	入館者数(有料)			
		一般	小・中学生	幼児	計
県内	184	2,356	3,675	4,929	10,960
県外	140	4,921	854	304	6,079
計	324	7,277	4,529	5,233	17,039

[29年度の主な事項]

1. 企画・展示のこと

名 称	開 催 期 間
春の企画展 親子展～Transform Family～	29年3月25日（土）～5月31日（水）
ホタルイカ発光水槽	29年3月17日（金）～5月20日（土）
ホタルイカ展示	29年3月17日（金）～5月21日（日）
シロエビ生体展示	29年4月20日（木）～5月7日（日）
夏の企画展「富山の危険生物展」	29年7月14日（金）～8月31日（木）
さかなの名前を英語でいえるかな？	29年9月9日（日）～9月24日（月祝）
ハロウィン展inうおすいファミリウム	29年10月1日（日）～10月31日（火）
クリスマス展inうおすいファミリウム	29年11月19日（日）～12月25日（月）
小さくてカワイイ！カメレオンBABY'S	29年11月27日（月）～30年1月31日（水）
バレンタインデー&ホワイトデーin魚津水族館	30年2月1日（木）～3月14日（火）
おめでたい紅白模様の金魚で新生活を応援	30年3月15日（木）～4月30日（月祝）
春の企画展 親子展シーズン2 富山のトンボ・ヤゴ編	30年3月17日（土）～5月31日（木）

2. 教育普及活動のこと

(1) 博物館教室

名 称	開 催 日
アザラシ給餌解説「ゴマトーク」 (お食事タイム中)	29年7月22日（土）～8月20日（日）の土・日曜・祝日、8月11日（金）～16日（水）1日2回実施
サポーター活動	
(ビーチコーミングに行こう！)	29年5月20日（土）
(釣ろう！展示しよう！)	29年8月26日（土）
(その他ハロウィン、クリスマスの飾りつけなど)	
うおづ水辺の調査隊	
河川散策	29年7月8日（土）
田んぼ散策	29年7月22日（土）
海岸散策	29年7月30日（日）
研究発表会	29年11月25日（土）

(2) アウトリーチ活動

- ・魚津市内の10小学校に教材用の魚津産キタノメダカを配布
- ・水みらいプロジェクト2017（学校水族館）平成29年8月17日（木）～平成29年11月13日（月）  
魚津市立上中島小学校（5・6年生）平成29年8月17日（木）
- 富山市立保内小学校（4年生）平成29年10月17日（火）
- 富山市立杉原小学校（3年生）平成29年10月25日（水）
- 滑川市立東加積小学校（4年生）平成29年11月13日（月）

### 3. 講師等派遣

派遣先	場所	開催日
富山大学理学部「海洋科学」	富山大学理学部	29年5月11日（木）
富山市民大学	富山市市民学習センター	29年5月15日（月）
富山大学教養教育チーム	富山大学五福キャンパス	29年6月9日（金） 6月16日（金）
富山湾の魅力体験親子教室	富山高等専門学校臨海実習場	29年7月29日（土）30日（日）
角川生き物調査	魚津市出地区	29年8月17日（木）
日本動物学会	富山県民会館	29年9月23日（土）
魚津市環境フェスティバル	ありそドーム	29年9月30日（土）
国立立山青少年自然の家 教育事業	国立立山青少年自然の家	29年11月8日（水）11月15日（水）
滑川市立博物館友の会	滑川市民交流プラザ	29年11月26日（日）
東京大学大気海洋研究所シンポジウム	東京大学大気海洋研究所	29年12月11日（月）～12月12日（火）
黒部市民病院教養講座	黒部市民病院	29年12月7日（木）
自民党富山湾未来創造調査会勉強会	自由民主会館	29年12月12日（火）
富山県ナチュラリスト協会	ホテル森の風 立山	30年2月3日（土）
新川地区浄化槽協会 環境出前講座	新川厚生センター	30年2月9日（金）
富山大学大学院教職実践開発研究科	富山大学人間発達科学部	30年3月3日（土）

### 4. 研修生・実習生受入れ

- 実習生 5名（中学生2名、高校生1名、大学生2名）

### 5. 出版物

なし

## 《こども課》

### 概要

こども課では、子どもの権利条例に関する事務及び幼稚園の運営を行った。

魚津市子どもの権利条例に基づく子どもの権利委員会を開催した。また、魚津市子ども会議を開催し、子どもの権利条例に関する意識啓発に努めた。

幼稚園教育に関しては、幼稚園教育要領に基づき、園児の個性と創造性を育む「幼稚園交流活動事業」を実施するなど、幼稚園教育の充実と地域との連携に努めた。

### 子育て支援係

#### 1. 子どもの権利推進事業

魚津市子どもの権利委員会の開催（10月23日 内容：魚津市子どもの権利関係事業及び子どもの権利に関する取組みについて）

第12回魚津市子ども会議の開催（11月10日 参加者 小中学生32人）

啓発事業 『子育て応援ガイドブック』の配布、市広報11月号掲載

### 保育係

#### 1. 市立幼稚園の運営について

##### (1) 施設の概要

公立学校施設台帳 (H29.5.1現在)

施設名	建物面積 (m <sup>2</sup> )				校地面積 (m <sup>2</sup> )		
	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	620			620	1,520		1,520

##### (2) 児童の状況

公立学校施設台帳 (H29.5.1現在)

施設名	園長氏名	学級数 (室)	教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)		
				男	女	計
大町幼稚園	山浦 春美	3	5	13	15	28

#### 2. 私立幼稚園及び園児に対する補助について

##### (1) 私立幼稚園保育料軽減事業

子育て支援の一環として多子世帯の経済的負担を軽減するため、保護者からの申請により私立幼稚園に在園する第3子以降の3歳園児（1／2補助）及び4歳園児（1／3補助）の保育料を軽減する制度を設けているが、平成29年度は実績がなかった。

##### (2) 私立幼稚園就園奨励費交付事業

私立幼稚園教育の振興に資するため、申請により就園援助を必要とする者の保護者に奨励費を交付する制度を設けているが、平成29年度は実績がなかった。

## 《地域協働課》

### 概要

地域協働課は、協働推進係と市民交流係の2係で構成されている。

協働推進係は、地域振興事業、市民参画・協働推進事業等を行い、市民との協働推進に取り組んだ。

地域振興に関しては、自治基本条例に基づき住民自治を推進するための基盤づくりとして、「まちづくり交付金」を各地域振興会に一括交付した。地域の活性化や課題解決を図るための地域特性事業、広報の配布等かかる手當に加え、市民バス等利用の促進事業及び防犯灯LED化支援事業を新たに交付の対象とした。また、地域住民が地域の必要とする事業を自ら企画展開できる組織づくりを支援した。

公民館及び地域振興会の窓口を地域協働課で総合的に担当するとともに、公民館職員26人を地域振興事務員に兼任して配置した。

市民公募型提案事業では、市民が主体となった自治の実現のため、市民の自由な発想を生かした事業提案を公募したところ1件の応募があり、選考を経て採用した。市民と市が事業目的を共有しながら、それぞれの役割と責任に基づき、協働して事業を実施することで、多様化・複雑化する地域課題の解決を図った。

市民参画・協働推進事業では、市民参画・協働を促進させるための「魚津市まちづくりフォーラム2018」の開催や、市民が主体的に協働をコーディネートできる人材の育成と確保を図るための「まちづくりコーディネーター研修」を本江地区にて実施した。

さらに、地域おこし協力隊事業では、都市部より新しい力を受け入れて地域力の活性化を促進するため、「地域おこし協力隊」2名を採用し、地域活動等へ従事させた。

また、自治会等の長との連絡調整や認可地縁団体の登録・証明事務等を行った。

市民交流係は、国際交流、男女共同参画、出産・育児にやさしい企業育成事業、女性が住みたいまち事業、こうのとり婚活支援事業、地区公民館の施設管理及び公民館事業等を行った。

国際交流推進事業では、国際交流サロンや地域との協働によるハロウィンイベントの開催により、国際交流の推進と多文化共生社会への理解を深めた。また、日本語ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室を実施し、日本の言葉や文化及び生活様式の指導など在住外国人に対する支援を行った。

男女共同参画推進事業では、魚津市男女共同参画地域推進員による料理教室等の開催や広報機関紙の発行を通して事業の啓発に努め、「魚津市男女共同参画プラン（第3次）YOU&愛2016～2020」の事業推進や進捗管理を行った。

出産・育児にやさしい事業では、イクボスの育成や事業所向け出前セミナーの開催等、ワーク・ライフ・バランス推進に向けた普及啓発を行った。

女性が住みたいまち事業では、プロジェクトチーム「※SODO」による、起業支援セミナーの開催や女性のライフスタイル本となるフリーペーパー「ウオゾとワタシ」の発行を行った。

こうのとり婚活支援事業では、出会い系イベントを2回行い、併せて、結婚希望者向けの登録制度である「こうのとりマッチングサポート制度」により出会い系の機会を提供した。3月には、1組目となる成婚の報告を受けた。

地区公民館事業では、地域住民のニーズに沿った異世代交流事業、公民館教室、高齢者学級などを実施し、住民が気軽に集い、生涯学習や文化活動といった学びを通して地域の教育環境の充実を図るための事業を行った。

放課後子ども教室推進事業では、児童生徒を対象に放課後や休日を利用してサークル活動や地域住民との交流活動などを実施した。

魚津市公共施設再編方針に基づき、公民館が社会教育の場としてだけではなく地域の特性や独自性を活かした地域活動の拠点施設となるよう、旧小学校施設利用について、地域住民と協議を行った。

## 協働推進係

### 1. 地域振興事業

地域振興について、まちづくり交付金を活用し、地域振興会等がその地域の振興のために行う事業に対して助成を行うとともに、地域が必要とする事業を住民自ら企画し展開出来る体制づくりを進めた。

- ・まちづくり交付金 43,382,000円

### 2. 地縁団体の認可状況

- ・平成29年度末現在認可団体数 55団体

### 3. 市民参画・協働のまちづくり推進事業

市民参画・協働によるまちづくりを推進するため、市民を対象としたまちづくりコーディネーター研修や、まちづくりフォーラム等を開催した。また、行政サービスを市民との協働により進めていくために、職員のコーディネート能力を養成するための研修を実施した。

- ・まちづくりコーディネーター研修（本江地区・4回コース）
- ・魚津市まちづくりフォーラム2018（講演会、地域振興会の活動発表）
- ・市民と行政の協働推進に向けた職員研修会

### 4. 市民公募型提案事業

市民が主体となった自治の実現のために市民の自由な発想を生かした事業提案を募集し、市民と行政が事業目的を共有しながら、それぞれの役割と責任に基づき協働して事業を実施することで、多様化・複雑化する地域課題の解決を図ることを目的とし、平成23年度より実施している。

- ・選考会を開催し、以下の事業を採択した。
- ・耕作放棄地解消後の有効活用事業（小菅沼ヤギの杜）

### 5. うおづまちづくりふれあい講座

うおづまちづくりふれあい講座を実施した。

- ・平成29年度14講座実施（主な開設講座：「ゴミの分け方、出し方」、「気軽に、楽しくニュースポーツ」等）

## 市民交流係

### 1. 魚津市上中島多目的交流センター管理事業

平成28年度から引き続いて、「特定非営利活動法人 魚津市西部地域振興協議会」を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

指定管理料 38,919千円（期間総額） 7,714千円（平成29年度額）

#### (1) 自主企画事業

- ・もくもく陶芸教室（月1～2回開催、参加者約25名／回）
- ・野菜直売所「山の駅もくもく」開設（5月下旬～11月上旬の毎週土曜・日曜開催、来場者約80名／回）
- ・夏野菜まつり（来場者約400名）
- ・もくもく感謝祭（来場者約800名）
- ・春のもくもくフリマ＆ワークショップ
- ・その他（七夕飾り、クリスマスツリー展示、雛祭り）

#### (2) 年間利用状況

- ・開館日数 290日
- ・利用者数 17,819人
- ・利用料金 691,061円

## 2. 国際交流関係

### (1) 国際交流推進事業

主な事業として、国際交流サロンでは、海外での生活経験のある方等に講師をお願いし、毎回テーマを変えて参加者を一般公募し、交流を深めた。中央通り商店街との共催によるハロウィンイベントでは、商店街の人達やA L T、一般申込による約150名の子どもとその保護者等が参加し、大人から子どもまで幅広い年代層の国際交流を図った。

(魚津市国際交流推進員活動実績)

- ・国際交流サロン（3回）
- ・ハロウィン in 中央通り2017（平成29年10月31日）

### (2) その他国際交流事業

- ・日本語ボランティアによる日本語教室（個人クラス約300回）、日本語ボランティアの定例会（毎月1回）

## 3. 男女共同参画関係

男女共同参画社会実現のための事業

### (1) 「うおづ女性の会連絡会」の育成・活動支援

- ・総会（平成29年5月30日）
- ・代表者、役員会議（5回）
- ・市政懇談会（平成29年11月30日）

### (2) 富山県男女共同参画推進員魚津市連絡会（魚津市男女共同参画地域推進員と兼務）の活動助成

- ・定例会（12回）
- ・県研修会、代表者会議等（4回）
- ・ワークショップ（2回）、料理教室（1回）

## 4. N P O ・ ボランティア事業

市内のN P O ・ ボランティア団体の把握に努めた。

## 5. 出産・育児にやさしい企業育成事業

- ・魚津市内イクボス宣言企業（累計11事業所、13団体）
- ・事業所向け出前セミナー（1事業所）
- ・ワーク・ライフ・バランス推進セミナー（1回）

## 6. 女性が住みたいまち事業

- ・※S O D O（13名）
- ・トーキイベント等（4回）
- ・「ウォヅとワタシ」（平成29年7月、平成30年2月発行）

## 7. こうのとり婚活支援事業

- ・婚活イベント（2回）…B B Qイベント、水族館ナイトパーティー
- ・男性向けセミナー（1回）
- ・こうのとりサポーター（7名）
- ・こうのとりマリッジサポート会員（男性28名、女性11名）

## 8. 公民館活動振興事業

13地区の公民館において、高齢者学級をはじめ、しめ縄づくりや伝承遊びなどの異世代交流事業や料理教室、スポーツ教室等地域の特性に応じた公民館事業を実施し、社会教育の推進を図った。また、地区運動会、敬老会、文化祭など地域振興会との共催行事を行い、コミュニティ活動の拠点施設として地域の活性化に取り組んだ。

その他にも、公民館が地域住民に有効に利用されるよう適正な施設管理に努め、広報紙等を発行するなど

し、参加者の増加と公民館活動の周知啓発に努めた。

公民館名	館長氏名	利用延人数(人)
中央公民館	吉崎 敏	一
大町公民館	平内 幸典	17,782
村木公民館	柴垣 尚一	8,901
下中島公民館	松原 勇	8,538
上中島公民館	河口 利春	6,914
松倉公民館	黒崎 充	4,089
上野方公民館	馬場 均	11,983
本江公民館	木下 真	16,037
片貝公民館	山城 清	13,019
加積公民館	井口 勝義	26,975
道下公民館	本元 義明	8,358
経田公民館	高瀬 忠次	10,884
天神公民館	岡崎 明子	10,878
西布施公民館	大谷 清雅	7,740
(合計)		152,098

## 9. 放課後子ども教室推進事業

子どもたちが安心して活動できる身近な場所（公民館・学校等）を整備し、放課後や休日の体験活動及び交流活動を実施した。総合的な放課後対策を推進するために放課後子どもプランに基づき、「子ども教室事業」と「放課後児童クラブ」の連携を図った。

また、土曜日の教育活動の充実を目的に、体系的・継続的に学習やスポーツ、体験活動に取り組む土曜日の豊かな教育活動推進事業を実施した。

- ・放課後子ども教室推進事業 各地区公民館と村木小学校で4教室を開設
- ・土曜日の豊かな教育活動推進事業 各地区公民館で13教室を開設

## 10. 公民館類似施設建設等補助金

町内会等の自治組織が公民館類似施設の修繕等を行う際に要する経費に対して補助金を交付した。

- ・木下新公民館修繕工事（木下新町内会） 202,000円
- ・北中公民館修繕工事（北中町内会） 232,000円

平成 29 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施 策 No.	29	施 策 名	学校教育の充実							
主管課名	学校教育課									
関係課名	教育総務課、学校給食センター、こども課									
施策が目指すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。</li> <li>・だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。</li> <li>・規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。</li> <li>・安全で心地よく学習できる環境が整備されています。</li> </ul>									
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。</li> </ul>								
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。</li> </ul>								
	そ の 他 (地 域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。</li> </ul>								
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進								
	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進								
	基本事業③	健やかな体を育む教育の推進								
	基本事業④	教育環境の整備・充実								
施策のトータルコスト	区 分			単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	36 (34)	39 (37)	44 (42)	44 (42)	43 (41)	43 (41)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	4 (4)	5 (5)	9 (9)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (7)	9 (7)	10 (8)	10 (8)	9 (7)	9 (7)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	14 (14)	16 (16)	16 (16)	17 (17)	17 (17)	17 (17)
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	391,797	455,995	437,324	547,717	1,657,023	1,529,419
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	39,633	40,473	42,022	53,970	26,843	36,140
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	9,706	10,231	12,692	11,069	10,477	12,922
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円	120,647	125,045	151,346	124,844	123,515	118,734
効率性指標	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円	221,811	280,246	231,264	357,834	1,496,188	1,361,623
	C. 施策に携わる正規職員数合計			人	52	62	67	70	62	62
	D. 事務事業に要する年間総時間			時間	30,580	28,690	30,470	31,400	14,200	16,000
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	134,521	120,326	133,520	131,283	58,376	66,160
	F. トータルコスト（B+E）			千円	526,318	576,321	570,844	679,000	1,715,399	1,595,579
参考	市民1人あたりにおける施策のG. 事業費（定義式：B／人口）			円	8,841	10,355	10,041	12,693	38,801	36,122
	同 上			円	3,036	2,732	3,066	3,042	1,367	1,563
	H. 人件費（定義式：E／人口）			円	11,877	13,087	13,106	15,735	40,168	37,685
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）			円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,135
参考	魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

**基本事業概要シート①**

施策No.	29	施策名	学校教育の充実						
基本事業名	①確かな学力を育む教育の推進								
基本事業の目的(意図)	児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。								
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【英語教育推進事業】            - 小学校での英語の教科化を見据え、小学校英語教育あり方検討会を開催し、「魚津市小学校英語教育推進計画」を策定しました。            - 東西中学校に1名ずつ外国语指導助手を配置するとともに、新たに小学校専任の外国语指導助手を配置し、小学校での外国语活動の補助を行いました。</p> <p>【特別支援教育推進事業】            - 発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、にこにこ相談会の実施、スタディメイトの配置等、学習指導上の支援を行いました。</p> <p>【学力向上プラン研究事業】            - 中学校の拠点校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進するとともに、中央の講師を招へいし、学力向上研修会を実施しました。</p> <p>【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】            - 中学校教科用図書や道徳、体育などの準教科書を無償配布しました。</p> <p>【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】            - 教職員の指導力向上を目的とした研修会を13回(協業研修4回含む)行いました。            - 「魚津っ子の学び向上委員会」を2回開催しました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	97.2	101.0	98.4	101.2	101.4	101.6	101.8	102.0
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	87.8	92.3	94.0	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 外国語指導助手導入事業	4,256,000	2,518,999	1,737,001	B	学校教育課
2	一般会計	○ 特別支援教育推進事業	10,321,000	9,877,468	443,532	A	学校教育課
3	一般会計	学習支援員派遣事業	7,924,000	6,758,801	1,165,199	-	学校教育課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	2,557,000	1,289,990	1,267,010	-	学校教育課
5	一般会計	教育センター運営費	4,194,000	3,836,814	357,186	-	学校教育課
6	一般会計	小学校教科用図書給付事業	4,174,000	4,011,130	162,870	-	学校教育課
7	一般会計	○ 小学校教育研究事業	6,031,000	3,915,076	2,115,924	A	学校教育課
8	一般会計	中学校教科用図書給付事業	2,456,000	2,298,909	157,091	-	学校教育課
9	一般会計	○ 中学校教育研究事業	1,805,000	1,632,972	172,028	A	学校教育課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			43,718,000	36,140,159	7,577,841		

**基本事業概要シート②**

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	②豊かな心を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。		
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【学校司書配置事業】        -市内の全ての小中学校に学校司書を配置し、図書の整備や児童生徒の読書活動の推進に取り組みました。</p> <p>【適応指導教室運営事業】        -適応指導教室「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</p> <p>【小学校教育研究事業】        -「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バスの対象を小学校2年、4年、5年に拡大して実施しました。</p> <p>【いのちの教育推進事業】        -いのちの教育推進委員会を設置し、命を大切にする授業や体験学習を実施しました。</p> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】        -キャリア教育の一環として「社会に学ぶ14歳の挑戦」を実施し、中学2年生が学校外で職場体験活動を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%	0.21	0.51	0.14	0.40	0.30	0.20	0.10	0.00
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%	2.43	1.85	2.65	1.20	0.90	0.60	0.30	0.00
1か月間に読んだ本の冊数 (読書調査期間:5月)	冊	9.1	8.3	10.4	9.2	9.4	9.6	9.8	10.0
					9.7	10.8			

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	子どもの権利推進事業	112,000	91,900	20,100	-	こども課
2	一般会計	○ 学校司書配置事業	6,275,000	5,825,045	449,955	A	学校教育課
3	一般会計	○ 適応指導教室運営事業	3,159,000	3,149,827	9,173	A	学校教育課
4	一般会計	○ いのちの教育推進事業	781,000	481,960	299,040	A	学校教育課
5	一般会計	○ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	1,383,000	1,259,749	123,251	A	学校教育課
6	一般会計	いじめ防止対策推進事業	531,000	264,828	266,172	-	学校教育課
7	予算なし	スクールソーシャルワーカー等配置事業	0	0	0	-	学校教育課
8	一般会計	○ ふるさと教育推進事業	2,669,760	1,848,757	821,003	A	学校教育課
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			14,910,760	12,922,066	1,988,694		

**基本事業概要シート③**

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	③健やかな体を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。		
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】          ・児童生徒及び教職員の健康診断等を行いました。</p> <p>【学校給食運営事業】          ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。          ・学校給食における食物アレルギー事故等を防止し、食物アレルギーを有する児童生徒が、安全・安心に学校生活を送ることができるように、「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を策定しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
けがや病気の件数 (1日あたりの保健室来室人数)	人	4.0	3.6	3.5	2.1	1.9	1.6	1.3	1.0
学校給食の残食率	%	5.3	2.2	1.7	1.2	0.8	0.4	0.2	0.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 食育推進事業	257,000	0	257,000	C	学校教育課
2	一般会計	○ 児童・教職員健康診断事業	11,309,000	10,064,528	1,244,472	A	学校教育課
3	一般会計	○ 生徒・教職員健康診断事業	5,772,000	5,044,619	727,381	A	学校教育課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	○ 学校給食配達業務	13,616,510	13,569,986	46,524	A	学校給食センター
6	一般会計	○ 学校給食運営事業	79,289,884	79,220,885	68,999	A	学校給食センター
7	一般会計	○ 学校給食施設維持管理事業	10,898,130	10,834,083	64,047	A	学校給食センター
8	予算なし	○ 学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	A	学校給食センター
9	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	学校給食センター
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			121,142,524	118,734,101	2,408,423		

基本事業概要シート④

施策No.	29	施策名	学校教育の充実						
基本事業名	④教育環境の整備・充実								
基本事業の目的(意図)	児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。								
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【学校規模適正化事業】        ・よつば小学校の統合準備会を年3回、また、星の杜小学校の統合準備会を年5回開催し、統合に向けた準備を進めました。        【小学校維持管理事業、中学校維持管理事業】        ・清流小学校の冷暖房設備整備、本江小学校の職員駐車場整備工事のほか、小中学校施設の修繕等の実施により、適正な維持管理に努めました。        【小学校整備事業】        ・よつば小学校校舎新築工事を実施し、教室棟が完成しました。        ・星の杜小学校校舎新築工事を実施しました。        【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】        ・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。        ・就学援助の対象を拡大するとともに、新入学用品費の入学期支給が可能となるよう改正しました。29年度中に、小学校15人、中学校25人に新入学用品費の入学期支給を実施しました。        【スクールガードリーダー配置事業】        ・魚津市通学安全推進会議を2回開催し、「魚津市小中学校通学安全プラン」を策定しました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
小中学校の普通教室の冷房化率	%	0.0	22.9	26.1	36.0	46.0	56.0	66.0	77.4
					37.4	64.2			

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 学校規模適正化事業	18,200,000	4,051,255	14,148,745	A	教育総務課
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事業	239,000	235,898	3,102	-	教育総務課
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	7,351,600	6,622,239	729,361	-	教育総務課
4	一般会計	私学等教育振興事業	950,000	950,000	0	-	教育総務課
5	一般会計	○ 奨学金貸付事業	11,069,000	8,758,960	2,310,040	B	教育総務課
6	一般会計	小学校維持管理事業	94,295,000	93,495,855	799,145	-	教育総務課
7	一般会計	中学校維持管理事業	34,577,000	33,360,097	1,216,903	-	教育総務課
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	667,000	666,144	856	-	教育総務課
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	23,853,000	22,212,882	1,640,118	B	教育総務課
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	8,491,000	8,001,322	489,678	B	教育総務課
11	一般会計	○ 小学校整備事業	1,124,214,042	1,123,572,880	641,162	B	教育総務課
12	一般会計	学級編制及び教職員管理事業	6,824,000	6,609,042	214,958	-	学校教育課
13	一般会計	○ 小学校就学援助事業	10,422,000	9,125,401	1,296,599	A	学校教育課
14	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	34,762,000	29,169,419	5,592,581	-	学校教育課
15	一般会計	スクールガードリーダー配置事業	1,453,000	1,323,197	129,803	-	学校教育課
16	一般会計	○ 中学校就学援助事業	13,198,000	12,749,872	448,128	A	学校教育課
17	一般会計	中学校遠距離通学援助事業	2,400,000	718,042	1,681,958	-	学校教育課
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			1,392,965,642	1,361,622,505	31,343,137		

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実
			<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、県平均に対する市平均の割合が、小学校(H22 97.2%→H29 99.7%)、中学校(H22 87.8%→H29 95.1%)と、小・中学校ともに向上する傾向がみられます。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が、前年度と比較して小学校は0.39ポイント高くなりました。一方、中学校は、1.75ポイント減少しました。 ◆1か月間に読んだ本の冊数は、平成28年度と比べて一人当たり1.1冊増加して10.8冊となりました。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気の件数については、前年度と比較して1日当たり0.7人増加し、5.0人となりました。 ◆学校給食の残食率については、市の食育への取組や栄養教諭の巡回指導等により、1.0%と昨年同様減少傾向にあります。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆小中学校の普通教室の冷房化率は、前年度より26.5ポイント増加し、64.2%となりました。富山県全体の冷房設備設置率(27.6% 平成29年4月1日現在)を36.6ポイント上回っています。</p>
			<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進】 ＜小学校教育研究事業、中学校教育研究事業＞ ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の学力向上部会の活動を継続し、市全体で学力向上への取組を進めた結果、学習状況の指標において向上する傾向がみされました。 ＜特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業＞ ◆発達障害と思われる児童及び学習に不適応を示す児童が増加傾向にあり、特別支援スタディメイトや学習支援員の拡充を図り、児童生徒にきめ細かな指導・支援を行いました。 ＜英語教育推進事業＞ ◆小学校専任のALTを全ての学校に配置し、学級担任の支援とともに、児童が英語に親しむ活動を工夫して行いました。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 ＜いのちの教育推進事業＞ ◆児童生徒に命の尊さや思いやりいたわる優しい心を育むため、市内小中学校で命を大切にする授業や体験活動を実施しました。 ＜小学校教育研究事業＞ ◆「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バスの対象を小学校2年、4年、5年に拡大して実施するなど、体験的な学習を推進しました。 ＜学校司書配置事業＞ ◆学校司書を全小中学校に配置し、図書館の図書の整理や読書環境の充実に取り組みました。児童生徒が書物にふれあう機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。今後もその充実に向けて取り組みます。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ＜食育推進事業＞ ◆市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育指導等に取り組んだ結果、給食の残食率が減少しました。今後も、家族の団らんの場の増加など児童生徒の健康保持、望ましい食習慣の形成に努めます。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ＜小学校就学援助事業、中学校就学援助事業＞ ◆就学援助受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。また、新入学児童生徒学用品費を年度内に支給できるようにしました。 ＜学校規模適正化事業、小中学校耐震補強事業＞ ◆小学校の統合準備会(よつば小学校3回、星の杜小学校5回)を実施するとともに、随時専門部会を開催し、統合校の開校の準備を進めました。 ◆よつば小学校及び星の杜小学校の校舎新築工事を実施しました。</p>
			<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進、②豊かな心を育む教育の推進】 ◆「小学校英語教育推進計画」に基づき、英語教育の推進に取り組みます。 ◆「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、ICTを活用した教育の推進に取り組みます。 ◆「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと教育の推進に取り組みます。なお、平成29年度から31年度までは試行期間としており、平成32年度の全面実施に向けて、修正等の準備を進めます。 ◆学校、関係機関と連携した指導により、学校復帰や一時登校など改善傾向に向かう児童生徒がいる一方で、不登校傾向の児童生徒が増える傾向にあります。学校の早期対応や組織的な取組を強化するとともに、関係機関と連携し、当該児童生徒が専門的な指導・相談ができるようになります。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、さらに食育の推進に取り組んでいく必要があります。これまでの成果と課題を踏まえ、第二次食育推進計画の策定を行います。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、平成29年度の対象者は小学校で5.9%、中学校で8.4%でした。家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。 ◆学校規模適正化のため、今後、平成31年4月開校予定の星の杜小学校の開設に向け、統合準備会で協議を進めています。また、平成29年度に策定した魚津市小中学校通学安全プランに基づき、児童生徒の安全な通学に向けて取り組みます。 ◆統合校においては、全室冷房化を進めます。</p>

平成 29 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち					
施 策 No.	30	施 策 名	生涯学習の推進					
主管課名	生涯学習・スポーツ課							
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館							
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。</li> <li>・人ととのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。</li> <li>・図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。</li> </ul>							
施策の成果向上 上に向けての 住民と行政との 役割分担や地 域等への期待 など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習事業に積極的に参加します。</li> <li>・自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。</li> </ul>						
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。</li> </ul>						
	その 他 (地 域)							
施策を実行す るうえで基本と なる事業	基本事業①	学び続ける環境づくり						
	基本事業②	地域の教育力の向上						
	基本事業③	博物館の充実						
	基本事業④							
施策の トータルコスト	区 分	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	30 (30)	31 (31)	33 (33)	34 (34)	34 (34)	32 (32)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	10 (10)	9 (9)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	13 (13)	14 (14)	16 (16)	17 (17)	16 (16)	15 (15)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	475,244	313,087	266,093	287,287	256,641	370,209
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	90,888	93,398	104,727	94,669	97,106	99,926
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	92,465	71,173	17,877	42,136	17,731	16,717
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	291,891	148,516	143,489	150,482	141,804	253,566
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円							
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	66	71	71	77	80	81	
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	29,340	27,140	26,640	27,380	27,520	27,960	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	129,067	113,825	116,736	114,476	113,135	115,615	
F. トータルコスト（B+E）	千円	604,311	426,912	382,830	401,763	369,776	485,824	
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B／人口）	円	10,724	7,110	6,109	6,658	6,009	8,744
	同 上	円						
	H. 人件費（定義式：E／人口）	円	2,912	2,585	2,680	2,653	2,649	2,731
	同 上	円						
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）	円	13,637	9,695	8,790	9,310	8,659	11,474
参 考	1時間あたりの平均人件費	円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,135
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

**基本事業概要シート①**

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	①学び続ける環境づくり								
基本事業の目的(意図)	学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。								
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】        -公共施設再編方針に基づく施設の一部廃止を見据え、懸案事項である冷暖房設備の老朽化に伴う機器の計画的な更新を前年度に引き続き実施しました。</p> <p>【青年活動パワーアップ事業】        -地域活動の担い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU～vol.4～」を発刊するとともに、全戸配布しました。</p> <p>【生涯学習振興事業】        -社会教育委員に東海北陸社会教育研究大会(県社会教育大会)へ参加してもらうとともに、社会教育委員会議を年2回開催し、社会教育関連事業への意見等の提言を受けました。</p> <p>【生涯学習教室等事業】        -学びのきっかけ及び成果発表の機会をつくるために、生涯学習教室や生涯学習フェスティバルなどを開催しました。</p> <p>【図書館資料収集保存提供事業】        -図書や雑誌、視聴覚資料等を収集保存するとともに、市民や利用者に提供しました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.84	7.14	6.91	7.30	7.60	7.90	8.20	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	51,386,960	51,355,040	31,920	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	青年活動パワーアップ事業	755,000	330,910	424,090	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	生涯学習振興事業	2,444,000	2,280,911	163,089	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 生涯学習教室等事業	709,000	452,399	256,601	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	視聴覚ライブラリー事業	212,000	203,212	8,788	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,330,000	30,480,485	849,515	-	図書館
7	一般会計	○ 図書館資料収集保存提供事業	14,693,000	14,636,270	56,730	A	図書館
8	一般会計	○ 図書館教養・普及事業	238,000	186,491	51,509	A	図書館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			101,767,960	99,925,718	1,842,242		

基本事業概要シート②

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	②地域の教育力の向上		
基本事業の目的(意図)	公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。		
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】 ・公民館、小学校において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。</p> <p>【公民館一般管理費】 ・公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。</p> <p>【公民館活動振興事業】 ・各地区の社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。</p> <p>【青少年教育事業】 ・少年補導センターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。</p>		

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 高等学校ふるさと教育推進事業	345,000	0	345,000	C	企画政策課
2	一般会計	○ 放課後子ども教室推進事業	2,956,000	2,833,240	122,760	B	地域協働課
3	予算なし	公民館一般管理事業	0	0	0	-	地域協働課
4	一般会計	○ 公民館活動振興事業	11,112,000	10,813,460	298,540	A	地域協働課
5	一般会計	○ 女性教育事業	450,000	450,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	824,000	655,559	168,441	-	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	成人式事業	1,018,000	929,263	88,737	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	○ 青少年教育事業	866,000	856,010	9,990	B	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	家庭教育事業	420,000	179,029	240,971	-	生涯学習・スポーツ課
10	一般会計	○ 地域拠点施設整備事業(施策②再掲)	(673,000)	(665,280)	(7,720)	A	地域協働課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			17,991,000	16,716,561	1,274,439		

**基本事業概要シート③**

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進					
基本事業名	③博物館の充実							
基本事業の目的(意図)	生涯学習施設として博物館が役割を果たします。							
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館管理事業】        -隣接する「花の森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。        【歴史民俗博物館企画展事業】        -郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、「魚津のタテモン行事」展及び「明治時代の魚津」展を開催しました。また、市内全小学校の6年生を対象に博物館見学会を実施し、ふるさと教育の充実を図りました。        【水族館企画展事業】(計2回)        -夏の企画展「富山の危険生物展」(49日間)を開催しました。        -春の企画展「親子展(富山のトンボ・ヤゴ編)」を開始しました。        【水族館博物館事業】(計20回)        -センター活動(4回)、魚津水辺の調査隊活動(2回)、ワークショップ(9回)、特別展示(2回)、ホタルイカ発光実験(16日間)、発光実験サマーパーティ(6日間)や期間限定のシロエビ展示(18日間)を行いました。        【蜃気楼ネットワーク事業】        -蜃気楼交流会(特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。        【埋没林博物館教室事業】        -博物館教室として「超簡単！3分工作で蜃気楼発生！」「石ころにお絵かきしよう！」等の講座を開催しました。        【埋没林博物館展示事業】        -「植樹祭の木々」「川原の石ころ展」等の企画展を開催しました。        【水族博物館観客誘致事業】(再掲)        -プロモーションビデオ(カメ子のおんがえし)を作成しインターネットに公開しました。        【ジオパーク普及事業】(再掲)        -「洞杉ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。     </p>							

成果指標名	単位	実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)			
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
博物館合計入場者数	人	178,540	184,326	197,432	199,000	201,000	203,000	205,000	207,000
191,414				188,258					
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	29	33	36	37	38	39	40
				39	33				

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	10,154,000	9,037,405	1,116,595	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 歴史民俗博物館企画展事業	1,256,000	840,178	415,822	B	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	103,427,017	101,563,420	1,863,597	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,664,057	5,664,057	0	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	441,000	440,640	360	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	9,500,000	9,484,560	15,440	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	○ 水族館企画展事業	2,300,000	1,463,207	836,793	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	○ 水族館博物館事業	12,237,000	10,688,950	1,548,050	A	水族博物館
9	水族館事業特別会計	元金	1,926,000	1,925,131	869	-	水族博物館
10	水族館事業特別会計	利子	212,000	38,696	173,304	-	水族博物館
11	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	117,635,000	110,729,000	6,906,000	-	水族博物館
12	一般会計	○ 蜜氣楼ネットワーク事業	62,000	55,415	6,585	A	埋没林博物館
13	一般会計	埋没林博物館教室事業	70,000	68,933	1,067	-	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	1,278,200	1,275,402	2,798	-	埋没林博物館
15	一般会計	○ 埋没林博物館展示事業	462,000	290,923	171,077	A	埋没林博物館
16	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(3,280,000)	(3,252,013)	(27,987)	-	水族博物館
17	一般会計	○ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(781,000)	(211,837)	(569,163)	A	埋没林博物館
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
合計			266,624,274	253,565,917	13,058,357		

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
			<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】 ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて3.0ポイント上昇し、27.8%になりました。 ◆若者が取り組む自主事業は、前年度より2件多い17件が実施されました。 ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.04冊減少し、6.44冊となりました。県内市の平均(平成28年度)は、4.71冊です。</p> <p>【②地域の教育力の向上】 ◆地区公民館の利用者数は、152,098人(前年度比2,492人増)と、今年度も目標値を上回っています。</p> <p>【③博物館の充実】 ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度に比べ3,334人減少し、31,750人となりました。平成29年4月～12月(平成30年1～3月は本館改修工事のため休館)の入館者数は、前年同期に比べ1,473人増加しました。(約4.9%増) ◆博物館及び周辺地域に賑わいを創出するため、平成30年1月～3月までカフェや木育キッズルーム等の整備を行いました。 ◆歴史民俗博物館の入館者数は、前年度に比べ276人減少し、7,441人となりました。 ◆水族博物館の入館者数は、149,067人で前年対比100.3%となりました。過去と比較すると平成26年度以降は14万人台から15万人台で推移していることから平年並みでした。なお、有料入館者数は、リニューアル前は10～11万人程度でしたが、平成26年度以降は12万人台を確保しています。 ◆博物館の合計入場者数は、前年度に比べ2,883人減少し、188,258人となりました。</p>
			<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】 &lt;生涯学習教室等事業&gt; ◆学び続ける環境づくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ9教室開催(88名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表する生涯学習フェスティバル(3月開催)や市民の教養を高めることを目的とした市民教養講座を1回開催しました。 &lt;青年活動パワーアップ事業&gt; ◆地域における青年活動が停滞する中にあって、青年取材誌発行の取組は、同じ年代の青年にとっての刺激や交流のきっかけづくりとして実施しました。 &lt;図書館教養・普及事業&gt; ◆図書館では、古文書解説会等各種教室、ふるさと文学講座、おはなし会等を延べ154回開催し、延べ2,939人が参加しました。資料や図書等の展示を25回開催しました。</p> <p>【②地域の教育力の向上】 &lt;公民館活動振興事業&gt; ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。</p> <p>【③博物館の充実】 &lt;歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業&gt; ◆歴史民俗博物館では、企画展を2回開催するとともに、市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6～7月に実施しました。 &lt;埋没林博物館博物館教室事業&gt; ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年11回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然とふれあいを通して、その重要性や意義への理解を深めました。 &lt;水族博物館事業&gt; ◆ホタルイカ発光実験、発光実験サマーバージョンは、非常に人気が高いイベントであり、平成28年度に整備した「うおすいファミリウム」において企画展やワークショップを実施したこと、入館者の確保につながりました。また、HPやInstagramを利用してイベント等の情報発信を強化したこと、入館者の確保につながりました。</p>
平成29年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)			<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】 ◆生涯学習教室の受講応募者が減少傾向にあることから、市民の多様な学習ニーズの把握や教室の在り方についての見直しを行います。 ◆図書館では、利用者数、貸出冊数の増加を図るため、市民ニーズにあった資料の充実と図書館利用のPRを行います。</p> <p>【②地域の教育力の向上】 ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学ぶため、先進地視察研修を実施して、地区公民館の利用者増を図っていきます。 &lt;地域拠点施設整備事業&gt;(再掲) ◆平成31年4月の星の杜小学校の開校に向けて、上中島、松倉両地区の拠点施設(公民館)を整備していくため、地域の関係者と協議しながら、整備計画案を作成していきます。</p> <p>【③博物館の充実】 ◆埋没林博物館では、蜃気楼ライブカメラの増設やWi-Fiの整備等により、蜃気楼の動画等のコンテンツを充実させるとともに、InstagramやFacebook等も活用し、情報発信を強化しています。また、カフェや木育キッズスペース等の憩いの空間を整備したことにより新たな集客を図ります。 ◆歴史民俗博物館においては、ユネスコ無形文化遺産に登録された「タテモン行事」、発祥から100年を迎える米騒動、越中三大山城といわれる松倉城などをテーマに、展示のさらなる充実に取り組みます。 ◆魚津水族館では、常設展示のマンネリ化解消が課題となっており、H30年度はサンゴ魚類コーナーの改修や、展示物の解説の充実など、ハード・ソフト両面での計画的な更新により入館者増を図ります。</p>

平成 29 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施 策 No.	32	施 策 名	文化の振興							
主管課名	生涯学習・スポーツ課									
関係課名	埋没林博物館、図書館、水族博物館									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。</li> <li>・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。</li> </ul>									
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に芸術文化活動に参加します。</li> <li>・市の歴史や伝統文化、文化財に关心を持ち将来に伝えていきます。</li> </ul>								
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。</li> <li>・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。</li> </ul>								
	そ の 他 (地 域)									
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	芸術文化活動の推進								
	基本事業②	地域の歴史や文化の保存・継承								
	基本事業③									
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分			単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	13 (13)	13 (13)	12 (12)	12 (12)	11 (11)	12 (12)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	9 (9)	8 (8)	8 (8)	7 (7)	8 (8)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)			千円	124,108	101,207	96,325	94,597	100,713	128,705
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	96,204	89,157	87,767	82,881	88,534	104,372
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	27,904	12,050	8,558	11,716	12,179	24,333
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円						
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円							
C. 施策に携わる正規職員数合計			人	31	32	30	28	27	37	
D. 事務事業に要する年間総時間			時間	6,070	5,600	6,000	5,220	5,320	7,640	
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)			千円	26,702	23,486	26,292	21,825	21,871	31,591	
F. トータルコスト (B+E)			千円	150,810	124,693	122,617	116,422	122,584	160,296	
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 (定義式 : B／人口)			円	2,801	2,298	2,212	2,192	2,358	3,040
	同 上			円	603	533	604	506	512	746
	H. 人件費 (定義式 : E／人口)			円	3,403	2,832	2,815	2,698	2,870	3,786
	I. トータルコスト (定義式 : F／人口)			円						
参 考	1時間あたりの平均人件費			円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,135
	魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

**基本事業概要シート①**

施策 No.	32	施策名	文化の振興						
基本事業名	①芸術文化活動の推進								
基本事業の目的(意図)	芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。								
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】          -「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、公共施設での出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。          【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】          -指定管理者と協議しながら、幅広い分野にわたりバランスのとれた鑑賞事業などを実施しました。          -小学5・6年生、中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会をそれぞれ実施しました。また、市内全中学生を対象に県立美術館所蔵作品の鑑賞会を実施しました。          【芸術文化振興事業】          -芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	32.5	27.7	36.0	37.0	38.0	39.0	40.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	57,441	44,094	46,727	50,000	55,000	60,000	65,000	70,000
					40,125	39,660			

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,720,000	2,719,718	282	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール管理事業	102,495,000	99,672,804	2,822,196	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,750,000	1,023,420	726,580	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	1,027,000	956,400	70,600	B	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			107,992,000	104,372,342	3,619,658		

基本事業概要シート②

施策No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	②地域の歴史や文化の保存・継承		
基本事業の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。		
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【文化財保存事業】            -次年度「米騒動100周年」になることから7月にイベントを開催、小学生向けに米騒動に関するリーフレットを作成しました。「魚津のタテモン行事」ではボランティア協力隊の募集などを通じた支援を実施しました。なお、魚津高校講堂が国の文化財に登録されました。</p> <p>【遺跡試掘調査事業】            -埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を3件及び市内遺跡(天神地区)の詳細分布調査を1件実施しました。</p> <p>【松倉城跡の詳細調査では、大見城平の試掘調査を実施しました。</p> <p>【市史刊行・普及事業(市史編纂動物調査事業)】            -平成30年度の市史自然編刊行のための動物調査などを実施しました。</p> <p>【たてもんと全国植樹祭レガシー事業】            -平成29年度から3か年計画で地元産の木材でタテモンを製作することを目指して植樹し、たてもんの森を整備する「たてもんの森」プロジェクト事業と後継者育成事業、運営支援事業で構成。たてもんの運営支援や後継者育成支援を実施し、10月28日には81名の参加者を集め、学びの森天神山交流館敷地内で植樹を行った。</p>		

成果指標名	単位	実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)	
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	37.8	56.2	53.7	59.0	61.0	64.0	67.0	70.0	
58.6	58.7									
たてもんボランティアの参加人数	人	200	308	310	360	370	380	390	400	
					320	299				

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) ~:評価対象外事業) *							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	文化財管理事業	969,000	492,393	476,607	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 文化財保護団体育成事業	300,000	300,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	220,000	197,268	22,732	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 遺跡調査事業	8,814,000	7,631,790	1,182,210	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 文化財保存事業	11,120,000	9,587,189	1,532,811	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ たてもんと全国植樹祭レガシー事業	6,404,000	5,891,972	512,028	A	生涯学習・スポーツ課
7	水族館事業特別会計	市史編纂動物調査事業	174,000	169,131	4,869	-	水族博物館
8	一般会計	市史編纂植物・地質調査事業	75,000	63,162	11,838	-	埋没林博物館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			28,076,000	24,332,905	3,743,095		

施策 No.	32	施策名	文化の振興
		1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて1.0ポイント減少し、28.4%になりました。</li> <li>◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度に比較して465人減少し、39,660人となりました。</li> <li>◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市に比較しても充実しています。</li> </ul> <p>【②地域の歴史や文化的な保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ0.1ポイント増加し、58.7%になりました。</li> <li>◆たてもんボランティアの平成29年度の参加者数は299人と前年度に比較して21人減少しました。</li> </ul>
		2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p>&lt;新川文化ホール鑑賞事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆子どもたちの豊かな感性を育むために、小中学生に舞台芸術や美術を直接鑑賞する機会を提供しました。(小学5・6年生及び中学2年生の舞台芸術鑑賞会、全中学生の美術鑑賞会)</li> </ul> <p>&lt;芸術文化振興事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きます。</li> </ul> <p>【②地域の歴史や文化的な保存・継承】</p> <p>&lt;文化財保存事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆魚津の米騒動について平成30年度で100周年を迎えることから、プレイベントの開催や小学生向けのリーフレットを作成して市内小学校への配布などを行い、米騒動の歴史的価値や旧十二銀行米倉庫の保存継承に対する市民の関心が高まりました。</li> </ul> <p>&lt;たてもんと全国植樹祭レガシー事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成29年度に開催された全国植樹祭に併せ、たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、平成29年度から3か年計画で植樹するため、「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を開催しました。(参加者 81名)</li> <li>◆たてもん保存会へ祭りの運営や後継者育成のための支援を行いました。</li> </ul>
平成29年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)		3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、指定管理者と協議しながら幅広い市民の要望を取り入れた内容となることを重視しておりますが、成果指標である参加者数の増加に結びついていません。今後も幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、より多くの住民(新川地区)の皆さんに来館していただけるよう工夫しながら実施します。</li> </ul> <p>【②地域の歴史や文化的な保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成29年度においても松倉城跡の発掘調査を実施し、平成30年度に作成する報告書で学術的な価値を明らかにしていきます。また、松倉地区及び市民向けの報告会を継続して実施します。</li> <li>◆「タテモン行事」のユネスコ無形文化遺産登録と全国植樹祭開催を機に、たてもんを地元産材でつくることができるよう「たてもんの森」を学びの森天神山交流館敷地内に整備(杉、ヒノキ等を植樹)し、見守り、育てながら、海と山をつなぐ文化を育む取組を引き続き行います。</li> <li>◆平成30年に米騒動発祥から100年を迎えることから、発祥の地といわれる由縁や米騒動の歴史的な意義を改めて理解・認識し、これを未来に向けて保存・継承していきます。平成30年度は記念事業として企画展やフォーラムの開催を行います。また、市民団体が制作中の米騒動に関する映画が平成30年7月上映予定であることから、その制作やPR活動などを支援していきます。</li> </ul>

平成 29 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち					
施 策 No.	33	施 策 名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
主管課名	生涯学習・スポーツ課							
関係課名								
施策が目指すがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。</li> <li>・競技スポーツの感動がまちに活力を与えてています。</li> </ul>							
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃から生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。</li> <li>・子どもから高齢者まで、総合型地域スポーツクラブをみんなで支えます。</li> </ul>						
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設の整備、人的支援、スポーツクラブの育成を行います。</li> <li>・スポーツ事業の開催、支援を行います。</li> </ul>						
	そ の 他 (地 域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区で各種スポーツ事業を自主的に行います。</li> </ul>						
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	生涯スポーツ・レクリエーションの推進						
	基本事業②	選手・指導者の育成と支援						
	基本事業③							
	基本事業④							
施策の トータルコスト	区 分	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	13 (12)	11 (11)	10 (10)	10 (10)	10 (10)	12 (12)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	7 (7)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	6 (5)	5 (5)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	143,115	142,294	326,606	282,706	132,537	137,683
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	129,803	134,594	319,621	273,707	124,666	128,678
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	13,312	7,700	6,985	8,999	7,871	9,005
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円						
効率性 指標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	20	16	15	15	19	24
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	3,400	3,100	2,900	3,100	5,020	5,220
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	14,957	13,001	12,708	12,961	20,637	21,585
	F. トータルコスト（B+E）	千円	158,072	155,295	339,314	295,667	153,174	159,268
	G. 事業費（定義式：B／人口）	円	3,229	3,231	7,499	6,551	3,103	3,252
参考	同 上	円	338	295	292	300	483	510
	H. 人件費（定義式：E／人口）	円	3,567	3,527	7,790	6,852	3,587	3,762
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）	円						
参考	1時間あたりの平均人件費	円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,135
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

**基本事業概要シート①**

施策No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興						
基本事業名	①生涯スポーツ・レクリエーションの推進								
基本事業の目的(意図)	子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。								
平成29年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【スポーツ推進委員事業】        -スポーツ推進委員を委嘱し、部会や企画会議を開催しながら、ニュースポーツの交流大会の開催をはじめ実技指導や助言、障がい者レクリエーションの指導、市及び体育協会主催行事の協力など、地域におけるスポーツ振興に努めました。</p> <p>【市民スポーツ奨励事業】        -市民スポーツ大会や教室等の開催に対して助成するとともに、うおづスポーツレクリエーション祭等を開催しました。</p> <p>【学校体育施設開放事業】        -市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、管理指導員を配置し、学校体育施設を適切な管理をしながら一般に開放しました。</p> <p>【体育施設管理事務】        -市民がいつでも気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむことができる拠点として、総合体育館や室内温水プールをはじめとする市体育施設を指定管理により管理運営しました。(指定管理契約期間: 平成28~32年度まで)</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
週1回以上スポーツをする市民の割合	%	18.3	31.0	25.9	32.0	39.0	46.0	53.0	60.0
29.6	45.0								
総合型地域スポーツクラブ会員数	人	3,322	3,077	3,041	4,100	4,200	4,300	4,400	4,500
					3,097	3,098			

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課	
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果		
1	一般会計	保健体育一般管理事業	5,005,000	4,568,671	436,329	-	生涯学習・スポーツ課	
2	一般会計	○ スポーツ推進委員事業	2,309,000	2,300,698	8,302	A	生涯学習・スポーツ課	
3	一般会計	○ 市民スポーツ奨励事業	1,782,000	1,742,930	19,070	A	生涯学習・スポーツ課	
4	一般会計	○ 学校体育施設開放事業	2,056,000	1,774,980	281,020	A	生涯学習・スポーツ課	
5	一般会計	登山振興事業	373,000	303,590	69,410	-	生涯学習・スポーツ課	
6	一般会計	○ 体育施設管理事務	123,624,000	117,893,634	5,730,366	B	生涯学習・スポーツ課	
7	一般会計	○ 東京オリンピック・パラリンピック事前会宿泊致推進事業	300,000	93,260	206,740	A	生涯学習・スポーツ課	
8	一般会計	室内温水プール建替推進事業	612,000	0	612,000	-	生涯学習・スポーツ課	
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
合計			136,041,000	128,677,763	7,363,237			

**基本事業概要シート②**

施策No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
基本事業名	②選手・指導者の育成と支援							
基本事業の目的(意図)	各種スポーツ団体や選手の活動を支援し市民スポーツの活性化を促進します。							
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【市民体育大会・県民体育大会事業】            ・市民にスポーツを普及振興するため市民体育大会を開催するとともに、県民体育大会に出場する選手に対して派遣経費の一部を補助しました。</p> <p>【選手強化育成・優秀選手派遣事業】            ・ラグビートップリーグ所属の一流選手によるラグビークリニック(教室)の開催(平成28年度から)や選手強化事業を関連団体に委託するなど、小中学生、高校生等の選手強化育成を図りました。            ・市出身のプロ野球選手である石川歩投手による野球教室を開催(選手後援会主催)し、小中学生の選手強化育成を図りました。            ・ジュニア育成、指導者講習、優秀選手派遣に対する助成を通じて、選手強化に取り組みました。</p> <p>【中学校部活動活性化事業】            ・中学校の運動部に専門的技術を有する外部指導者(スポーツエキスパート)を派遣し、競技力向上を図りました。</p>							

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
スポーツ少年団加入率	%	40.4	33.0	32.1	38.0	41.0	44.0	47.0	50.0
31.8	31.9								
スポーツ大会への参加者数	人	13,546	16,517	18,227	17,000	17,250	17,500	17,750	18,000
					19,909	18,739			

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成29年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	スポーツ関係表彰事業	343,000	342,217	783	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 市民体育大会・県民体育大会事業	2,500,000	2,500,000	0	A	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 選手強化育成・優秀選手派遣事業	5,780,000	5,422,129	357,871	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 中学校部活動活性化事業	743,000	740,900	2,100	A	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			9,366,000	9,005,246	360,754		

施策 No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)			
<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <p>◆市民アンケートでは、「週1回以上、運動やスポーツを行っている市民の割合」は、前年度の29.6%から15.4ポイント増加し、45.0%になりました。</p> <p>◆総合型スポーツクラブは、総合型、地域型併せて3クラブが活動しており、会員数は約3,000人余りで横ばいで推移しています。</p> <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <p>◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の31.8%から0.1ポイント増加し、31.9%になりました。</p> <p>◆スポーツ大会への参加者数は、前年度の19,909人から1,170人減少し、18,739人になりました。</p>			
2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)			
<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <p>&lt;スポーツ推進委員事業、市民スポーツ奨励事業&gt;</p> <p>◆スポーツ推進委員(協議会)やスポーツ関係団体等によるニュースポーツの指導・講習会やスポーツイベント・大会等の開催により、多くの市民が気軽に運動・スポーツに親しむことができました。</p> <p>&lt;体育施設管理事業、学校体育施設開放事業&gt;</p> <p>◆総合体育館をはじめとするスポーツ施設と、夜間開放している学校体育施設は、多くの市民が運動・スポーツに親しむ拠点となっています。</p> <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <p>&lt;選手強化育成・優秀選手派遣事業(選手強化育成事業)&gt;</p> <p>◆競技力の向上に向けた合同練習会や指導者の育成に努めた結果、スポーツ少年団のラグビーやバスケットボール女子、ソフトボール女子等が全国大会に出場するなど、優秀な成績をおさめました。</p> <p>◆ラグビートップリーグ所属の一流選手による直接指導を受けるクリニック(教室)開催や、市出身者であるプロ野球選手の石川歩投手による野球教室など、トップアスリートの招聘は、児童・生徒の強化育成だけでなく、低下しているスポーツ少年団への加入率向上にも寄与します。</p> <p>◆創立50周年を迎えた市サッカー協会と連携して平成29年6月に誘致した、宝くじスポーツフェア「ドリーム・サッカーin魚津」の開催を通じて、子どもたちの競技力向上及び指導者育成の貴重な機会をつくりました。</p>			平成29年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <p>◆市民の健康づくりや体力向上のためには、生涯スポーツ推進の取組がたいへん重要ですが、成人のスポーツ実施率は、近年低下傾向にあると言われております。「週1回以上スポーツをする市民の割合」60%の達成を目指し、2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることを機に、運動・スポーツによる健康づくりの気運を高めるため、そのきっかけづくりとして多くの市民が参加できるスポーツイベントの開催などに取り組む予定です。</p> <p>◆子どもの体力向上を図るため、スポーツ少年団等への加入促進は重要ですが、近年加入率は約3割と低迷しています。総合型地域スポーツクラブの活動をはじめとする各地域における取組は、子どもたちのスポーツ少年団への加入促進や成人のスポーツ実施率の向上に有効であることから、地区体育振興会をはじめ関係団体と連携して市民に対する積極的な情報提供等を行います。</p> <p>◆平成30年度には「生涯スポーツサポート事業」として、市体育協会、スポーツ推進委員、地区体育振興、健康センター・社会福祉課等と連携しながら、各地区において体力測定、ニュースポーツ体験、100歳体操、健康講座や健康な料理教室などを一同に行い、ひとりでも多くの市民に対して簡単な運動の体験や健康について考えてもらえるイベントを開催していきます。なお、3年程度で全ての地区で開催できるよう開催を呼びかけていきます。</p> <p>◆温水プールについては、老朽化が著しいことから早期の建替えが望ましいという魚津市スポーツ推進審議会の答申を踏まえて推進していきます。</p> <p>◆公共施設再編方針に基づく総合体育館の廃止については、廃止後の影響とその対応策を整理したうえで、利用者に対してできるだけ早期に周知を図ります。</p> <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <p>◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大とレベルアップ、優秀選手の競技力向上に向けて継続的に取り組みます。</p> <p>◆ラグビークリニックは平成29年度も継続して実施しました。また、平成30年度は、市ラグビー協会の70周年記念事業とも連携を図りながら実施します。</p>			

平成29年度教育委員会歳入歳出決算事項別明細書

## 1. 一般会計

(単位:円)

項・目	予算			現額			備考		
	当初予算	補正予算	繰越額	継続費	事業費	支出去額	翌年額	度額	不用途額
教育総務費 教育委員会費	1,679,000	0	0	0	1,679,000	1,675,898		3,102	教育委員会委員報酬 教育委員会一般管理費 235,898
教育総務費 事務局費	87,564,000	1,041,000	0	642,600	89,247,600	88,385,204		862,396	職員給 教育委員会事務局一般管理費 私学等教育振興事業 950,000
教育総務費 学校教育費	66,073,000	16,993,000	0	△ 642,600	82,423,400	60,942,358	(明註)	8,211,042	学級編制、教職員管理事業 奖学金貸付事業 外国语指導助手導入事業 英語教育推進事業 学校司書配置事業 子どもの権利推進事業 教育ネットワーク管理費 学校規模適正化事業 特別支援教育推進事業 適応指導教室運営事業 学習支援員派遣事業 学力向上プラン研究事業 いのちの教育推進事業 いじめ防止対策推進事業 666,144 4,051,255 9,877,468 3,149,827 6,758,801 1,289,990 481,960 264,828
教育総務費 教育センター費	4,194,000	0	0	0	4,194,000	3,836,814		357,186	教育センター運営費 3,836,814
教育総務費 給食センター費	116,493,000	1,473,000	0	0	117,966,000	117,840,826		125,174	職員給 給食センター運営費 14,215,872 103,624,954

項 目	予 算 初 額	補 算 正 額	継 続 費 及 び 費 額	現 額	備 考		
					予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減 額	支 出 済 額 計	翌 繼 年 度 領 不 用 額
小学校費 学校総務費	98,999,000	△ 1,125,000	0	97,874,000	87,908,092	9,965,908	職員給 教科用図書給付事業 小学校健康保健事業 小学校教育研究事業 小学校就学援助事業 遠距離通学援助事業
小学校費 学校管理費	1,734,119,000	12,238,000	345,632,217	0	2,091,989,217 (明許)	1,218,391,932 853,727,175 18,300,000	1,570,110 スクールガードリーダー配置事業 小学校整備事業 (明許繰越) (遙次繰越)
小学校費 教育振興費	23,853,000	12,000,000	0	0	35,853,000 (明許)	22,212,882 12,000,000	1,640,118 小学校教育振興・情報化事業 22,212,882
中学校費 学校総務費	34,346,000	992,000	0	0	35,338,000 31,772,245	3,565,755	職員給 教科用図書給付事業 中学校健康保健事業 中学校教育研究事業 中学校就学援助事業 中学校遠距離通学援助事業 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 実践的安全教育総合支援事業
中学校費 学校管理費	32,027,000	2,550,000	0	0	34,577,000 33,360,097	1,216,903	中学校維持管理費 33,360,097

項・目	予算				現額				備考	
	当初予算	補正予算	継続事業額	予備費及び流用増減額	支出席額	翌繰越額	年度額	不用车両		
中学校教育振興費	8,491,000	26,000,000	0	0	34,491,000	8,001,322	(明許) 26,000,000	489,678	中学校情報化・教育振興事業	8,001,322
幼稚園費	28,461,000	△ 4,280,000	0	0	24,181,000	21,521,582		2,659,418	職員給 幼稚園管理運営費 幼稚園交流活動事業	9,045,369 12,399,197 77,016
社会教育費	168,889,000	2,790,000	0	0	171,679,000	163,237,034		8,441,966	生涯学習振興事業 青少年教育事業 女性教育事業 成人式事業 生涯学習教室等事業 友好親善都市児童交流事業	43,337,501 2,280,911 856,010 450,000 929,263 452,399 655,559
社会教育総務費									家庭教育事業 放課後子ども教室推進事業 青年活動パワーアップ事業 視聴覚ライブリー事業 水族館特別会計繰出金	179,029 2,833,240 330,910 203,212 110,729,000
社会教育費 公民館費	58,625,000	31,570,000	0	0	90,195,000	85,796,484		4,398,516	公民館一般管理費 公民館活動振興事業	74,983,024 10,813,460
社会教育費 図書館費	92,509,000	1,389,000	0	0	93,898,000	92,888,275		1,009,725	職員給 図書館一般管理費 資料収集保存事業 教養・普及事業	47,585,029 30,480,485 14,636,270 186,491

項・目	予算額	当初予算額	補正額	現額			備考
				繰越事業額	継続費及び費用増減額	予備費支出し用額	
社会教育費 埋没林博物館費	73,781,000	73,874,000	0	0	147,655,000	144,384,816	3,270,184 埋没林一般管理費 蜃氣樓ネットワーク事業 職員給 観客誘致事業 博物館教室事業 調査研究・展示事業 市史編纂植物・地質調査事業 ジオパーク普及事業 交流拠点整備事業 68,933 1,566,325 63,162 211,837 68,075,574
社会教育費 学びの森天神山交流館費	53,500,000	0	0	606,960	54,106,960	54,074,758	32,202 交流館運営費 音楽のまちづくり推進事業 51,355,040 2,719,718
社会教育費 新川文化ホール費	104,245,000	0	0	△ 138,240	104,106,760	100,696,224	3,410,536 新川文化ホール指定管理料 小中学生芸術鑑賞事業 99,672,804 1,023,420
社会教育費 歴史民俗博物館費	11,410,000	0	0	△ 468,720	10,941,280	9,877,583	1,063,697 歴史民俗博物館企画展事業 9,037,405 840,178
社会教育費 文化費	21,950,000	500,000	0	0	22,450,000	19,165,040	3,284,960 文化財管理事業 文化財保存事業 文化財保護団体育成事業 芸術文化振興事業 埋蔵文化財調査室管理費 遺跡調査事業 492,393 9,587,189 300,000 956,400 197,268 7,631,790
社会教育費 市史編纂費	1,330,000	0	0	0	1,330,000	1,128,250	201,750 市史刊行・普及事業 1,128,250



## 2. 水族館事業特別会計

項・目	予 算					備 考
	当 初 額	補 正 額	継 続 費 及 び 費 額	現 金 額	支 出 領	
	予 算	算	予 備 費 及 び 流 用 増 減 額	計		
水族館費	188,862,000	2,143,000	0	191,005,000	186,439,989	4,565,011
水族館管理費						職員給 一般管理費 博物館事業 企画展事業 観客誘致事業 施設整備事業 市史編纂動物調査事業 169,131
公債費	1,926,000	0	0	1,926,000	1,925,131	0
元金						長期債償還元金 1,925,131
公債利息	212,000	0	0	212,000	38,696	0
利子						長期債償還利子 38,696
計	191,000,000	2,143,000	0	193,143,000	188,403,816	0
						4,739,184